



GW-AP150PRS

ユーザーズ・マニュアル

目次

1. 本製品の特長	5
2. 同梱物の確認	6
3. 各部の名称とはたらき	7
4. 機器を準備する	12
4-1. 別途用意してください	12
4-2. 機器を接続する	13
5. 本製品に接続する	18
5-1. 別途用意してください	18
5-2. Windows 7 編	19
5-3. Windows Vista 編	24
5-4. Windows XP 編	29
5-5. Mac OS X 10.4/10.5/10.6 編	36
5-6. WPS 接続編	42
6. ダウンロードする	44
6-1. Windows 編	44
6-2. Mac OS X 編	49
7. インストールする	50
7-1. Windows 編	50
8. 本製品を使用する	56
8-1. Windows 編	56
8-2. Mac OS X 編	63
8-3. リモコンを使う	69
9. 詳細設定する	70
9-1. カンファレンスコントロール	71
9-2. 管理者ログイン	72
9-3. ステータス	75
9-4. LAN 設定	76
9-5. 無線 LAN 設定 - 基本設定	78
9-6. 無線 LAN 設定 - 詳細設定	80
9-7. 無線 LAN 設定 - セキュリティ設定	83
9-8. 無線 LAN 設定 - WPS	88
9-9. 画面設定	90
9-10. パスワード設定	91
9-11. 管理ツール	92
9-12. ファームウェア更新	93
9-13. 再起動	94
9-14. ログアウト	95

10. 困ったときは	96
10-1. トラブルシューティング	96
10-2. ソフトウェアのアンインストール	103
11. 製品仕様	105
12. お問い合わせ	107

1. 本製品の特長

本製品は無線 LAN でプロジェクターに接続できる無線プレゼンテーション・ネットワークシステムです。本製品とプロジェクターをつなげる事で、無線 LAN に対応したパソコンとケーブルレスで接続できるため、わずらわしいケーブルの付け替えが不要になり、会議やプレゼンテーションの時間を大幅に短縮することができます。

●面倒なケーブルの付け替えが不要です。

複数人が同時に利用する場合、ボタン1つでパソコン画面の切り替えができます。発表するたびにプロジェクターのケーブルを抜き差しして切り替える必要がないため、よりスムーズなミーティングスタイルが実現でき、会議中の無駄を省くことができます。

●4分割表示対応。

最大4台のパソコンから同時にプロジェクターへ投影が可能です。1つのプロジェクターでも画面を4分割して同時に表示することでデータの比較などディスカッションが最適になります。

●動画や音声も簡単出力可能。

画像データだけでなく、動画や音声も出力ができるので、より効果的な演出が可能です。

2. 同梱物の確認

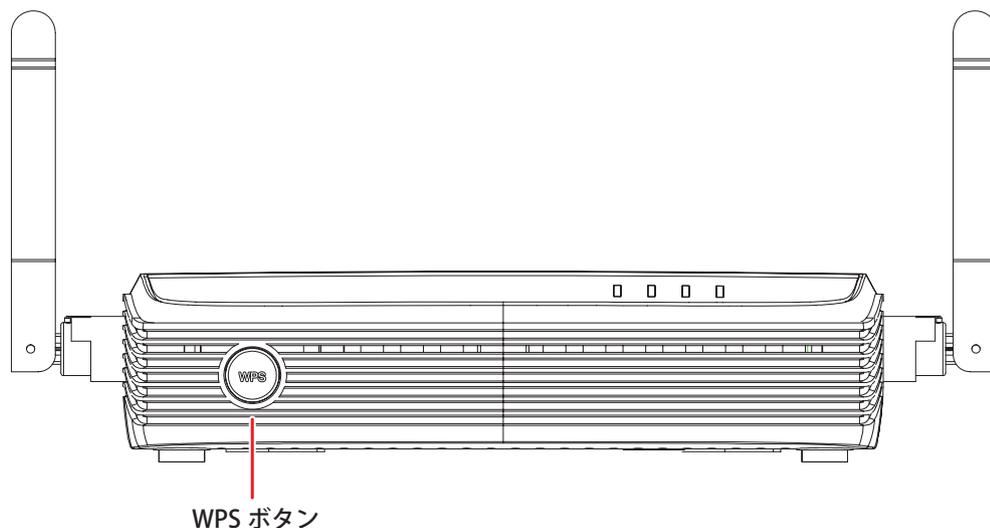
パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

- GW-AP150PRS（本製品）
- リモコン
- リモコン受光ユニット
- AC アダプタ
- CD-ROM（ソフトウェア for Mac & マニュアル）
- 安全に関する説明書／保証書

パッケージ内容に破損または欠品があるときは、販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

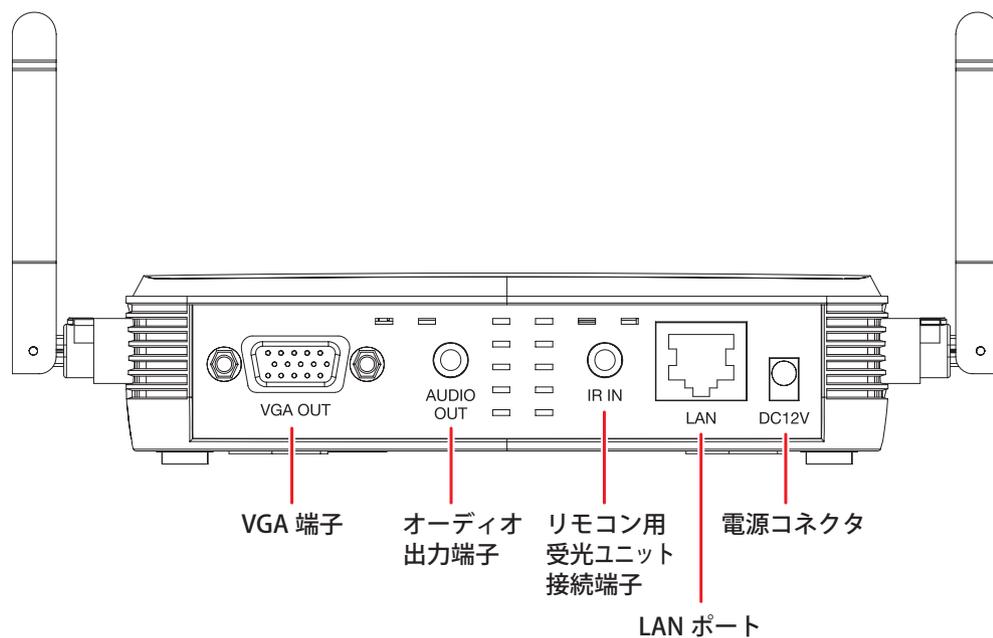
3. 各部の名称とはたらき

●本製品前面



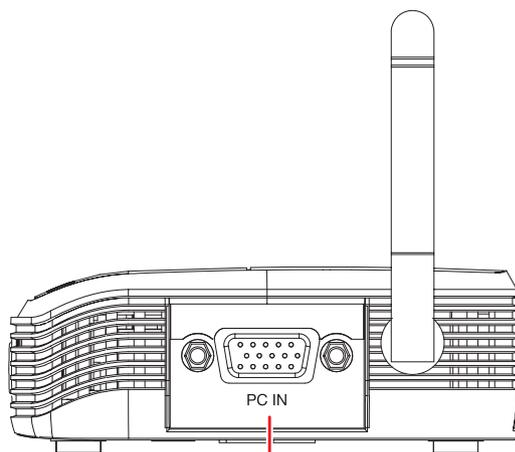
名称	はたらき
WPS ボタン	WPS 接続を行うときに使用します。 WPS ボタンを3秒ほど押し続けて離すと、本製品のWPSが有効になります。

●本製品背面



名称	はたらき
VGA 端子	VGA ケーブルを接続します。
オーディオ出力端子	スピーカーなどの一般的な音響入力端子と接続します。 (音響機器は別途ご用意ください)
リモコン用 受光ユニット接続端子	リモコン受光ユニットを接続します。
LAN ポート	LAN ケーブルを接続します。
電源コネクタ	電源アダプタを接続します。

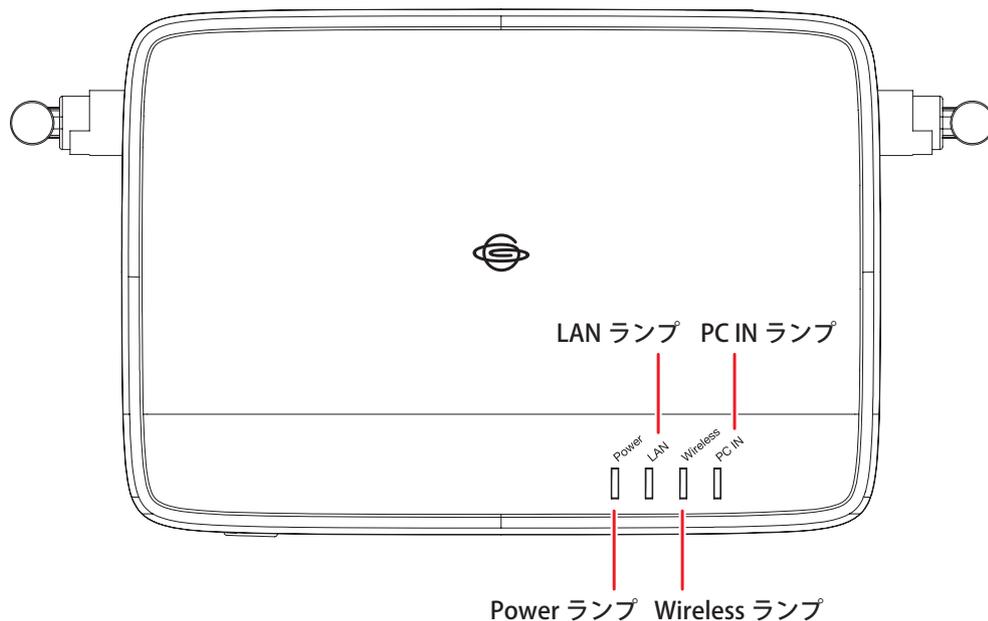
●本製品側面



パソコン入力端子

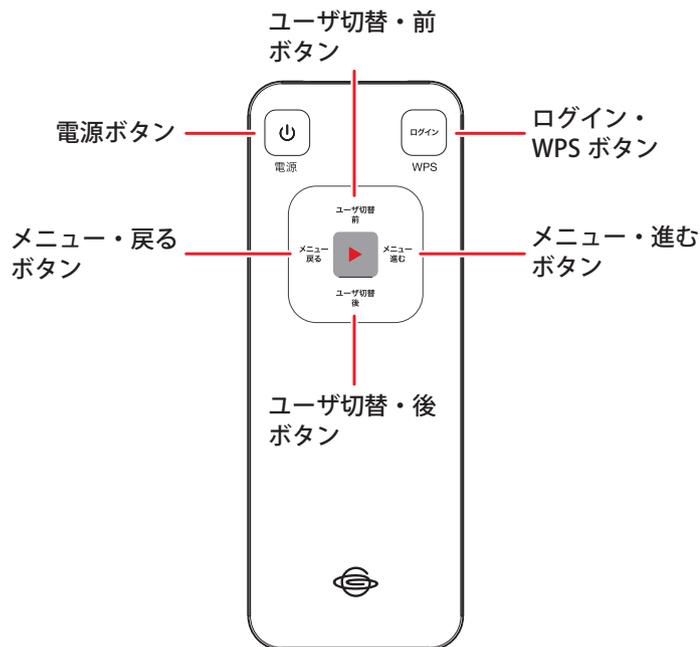
名称	はたらき
パソコン入力端子	<p>パソコンの RGB 出力端子を接続します。</p> <p>パソコンの映像を直接表示するときに使用します。</p> <p>(接続方法)</p> <ol style="list-style-type: none"> ①本製品の電源をオフにします。 ②パソコンの VGA ポートと本製品の「パソコン入力端子」を VGA ケーブルで接続します。 ③本製品の電源をオンにします。 <p>(画面の切替方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本製品の専用ソフトウェアのリモコン画面より入力切替ボタンをクリックします。(プレゼンモード時) ※詳しい説明は、P60 を参照してください。 ・本製品の専用ソフトウェアのリモコン画面より「MENU」→「操作」→「入力機器 2」をクリックします。 ※詳しい説明は、P62 を参照してください。

●本製品上面



名称		はたらき
Power ランプ	点灯	電源がオンの状態です。
	消灯	電源がオフの状態です。
LAN ランプ	点滅	10/100Mbps でデータを送受信している状態です。
	消灯	データの送受信がない状態です。
Wireless ランプ	点滅	無線 LAN でデータを送受信している状態です。
	消灯	データの送受信がない状態です。
PC IN ランプ	点灯	「パソコン入力端子」から入力されたパソコンの映像データを受信している状態です。
	消灯	「パソコン入力端子」から入力されたパソコンの映像データの受信がない状態です。

●リモコン



名称		はたらき
電源ボタン		電源をオン／オフにします。
ログイン・WPS ボタン	ログイン	トップ画面／プレゼンの画面を切り替えます。プレゼン中に他のユーザへ切り替えるときに使用します。
	WPS	WPS 接続を行うときに使用します。WPS ボタンを 3 秒ほど押し続けて離すと、本製品の WPS が有効になります。
メニュー・進むボタン		次のページに移動します。(プレゼン中)
メニュー・戻るボタン		前のページに移動します。(プレゼン中)
ユーザ切替・前ボタン		プレゼンを行う前のユーザにカーソルを移動します。前のページに移動します。(プレゼン中)
ユーザ切替・後ボタン		プレゼンを行う次のユーザにカーソルを移動します。次のページに移動します。(プレゼン中)

4. 機器を準備する

4-1. 別途用意してください

本製品とプロジェクターを接続します。

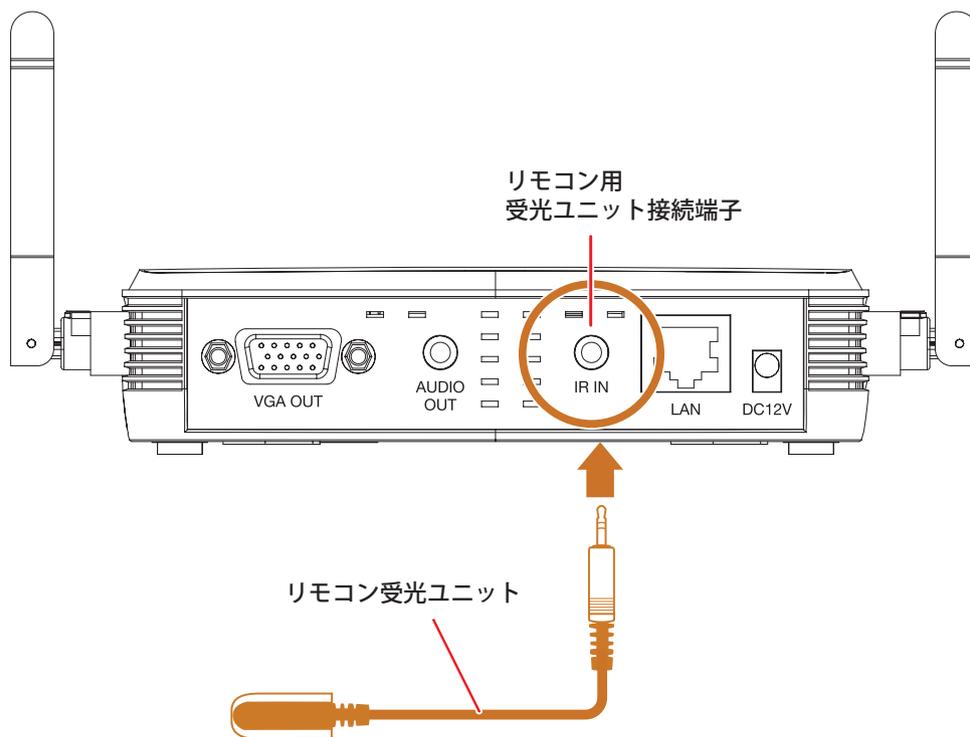
プロジェクターと接続する際は本製品（同梱物含む）以外に、以下のものが必要になります。お客様にて別途用意してください。

- アナログ VGA 入力可能なプロジェクターまたはモニター
- VGA ケーブル

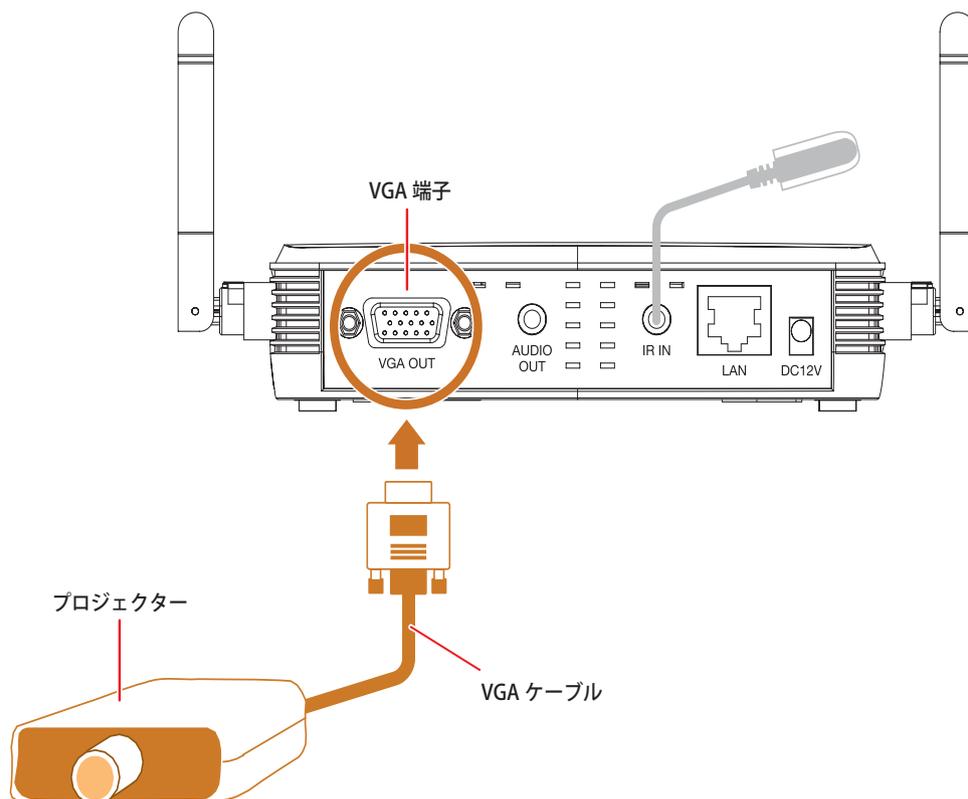
4-2. 機器を接続する

本製品とプロジェクター（またはモニター）との接続方法を説明します。
各機器の電源はオフにしてください。

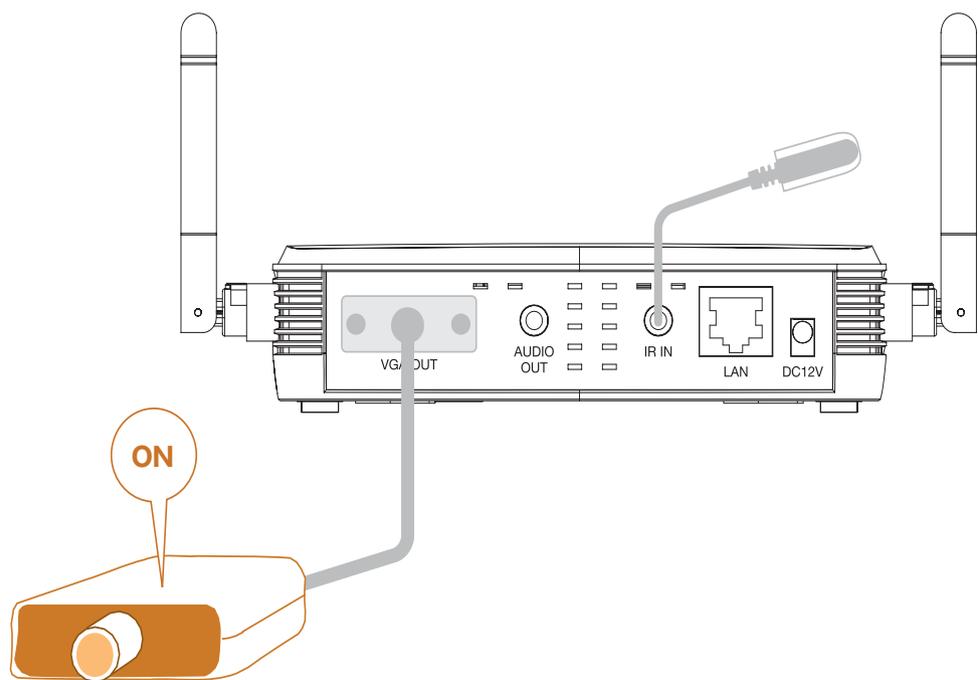
- 1 リモコン受光ユニットを本製品背面のリモコン用受光ユニット接続端子に接続します。



- 2** プロジェクターに接続された VGA ケーブルを本製品背面の VGA 端子に接続します。

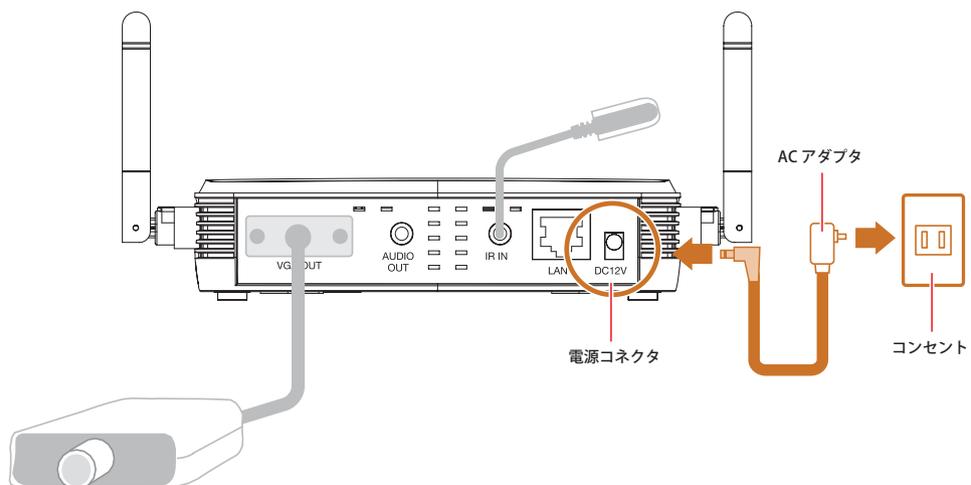


3 プロジェクターの電源をオンにします。



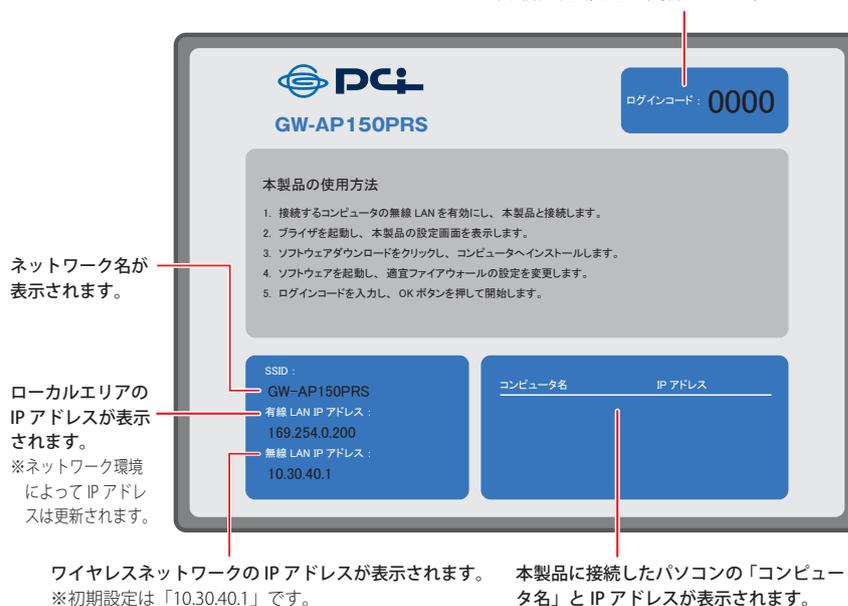
本製品が接続された機器を正しく認識するために、プロジェクターから電源を入れてください。

- 4 付属の AC アダプタを本製品背面の電源コネクタとコンセントに挿し込みます。



5 プロジェクターからトップ画面が映ることを確認します。 (トップ画面に表示されている項目の説明は以下の通りです。)

専用ソフトウェア使って本製品にログインするときに使用します。
※ログインコードは本製品の起動ごとに更新されます。



以上で機器の接続は完了です。



上記の画面が表示されないとき

- ・「4-2. 機器を接続する」の 1 から 4 を参照し、正しく接続しているかご確認ください。
- ・それでも表示されないときは、「10. 困ったときは」(P96) を参照してください。

5. 本製品に接続する

5-1. 別途用意してください

本製品に接続する前に以下のものを別途用意してください。

●無線 LAN 接続できるパソコン

対応 OS : Windows 7/Vista/XP
 MacOS X 10.6/10.5/10.4



本紙では上記の OS 標準の無線 LAN 機能を使って、本製品に接続する手順をご紹介します。

無線 LAN アダプタに付属されているユーティリティを使って本製品に接続するときは、お使いの機器の取扱説明書を参照の上、接続を行ってください。

尚、本製品に初期設定されている無線 LAN 接続時に必要なセキュリティ情報は以下の通りです。

SSID (ネットワーク名) : GW-AP150PRS
暗号化キー (パスワード) : なし

5-2. Windows 7 編

パソコンに内蔵されているワイヤレス機能を使って本製品に接続します。

- ① 「スタート」 をクリックします。
- ② 「コントロールパネル」 をクリックします。

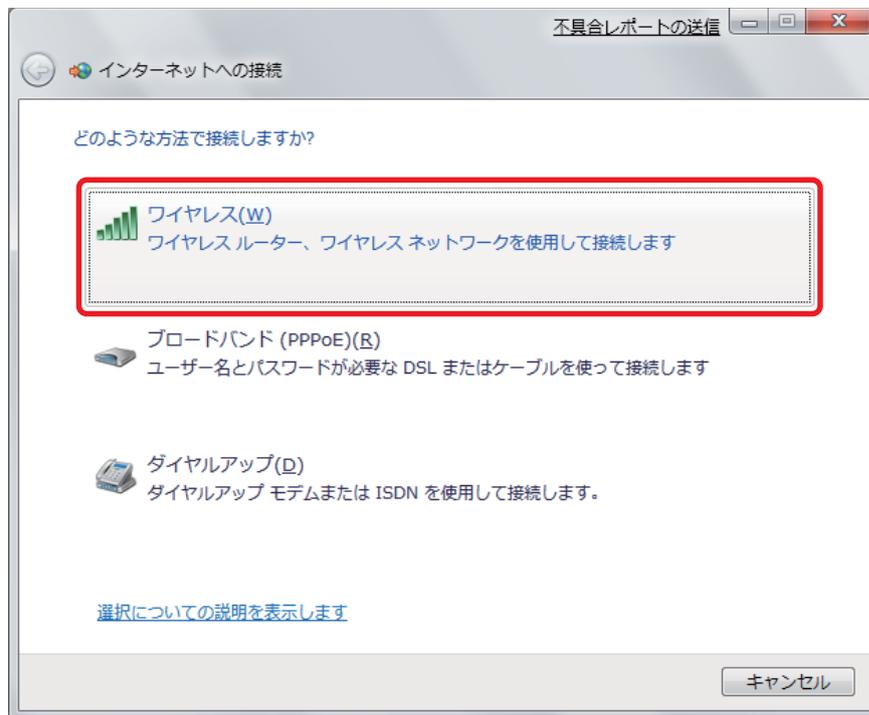


2 「インターネットへの接続」をクリックします。



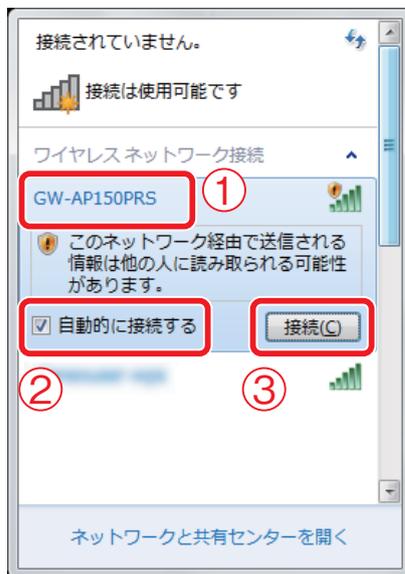
- アイコン表示のときは、「ネットワークと共有センター」→「ネットワークに接続」をクリックし、**4**に進んでください。
- 「インターネットへの接続」の項目がないときは、「ネットワークの状態とタスクの表示」→「ネットワークに接続」をクリックし、**4**に進んでください。

3 「ワイヤレス」をクリックします。



4

- ① 「GW-AP150PRS」 をクリックします。
- ② 「自動的に接続する」 にチェックを入れます。
- ③ [接続] をクリックします。



上記の画面で「GW-AP150PRS」が表示されないとき

- ・上記の画面右上の更新ボタン () をクリックしてください。
- ・それでも表示されないときは、「10. 困ったときは」(P96) を参照してください。

- 5**
- ① システムトレイの「ワイヤレスネットワーク接続」のアイコンをクリックします。
 - ② 「接続」と表示されていることを確認します。



以上で本製品への接続は完了です。

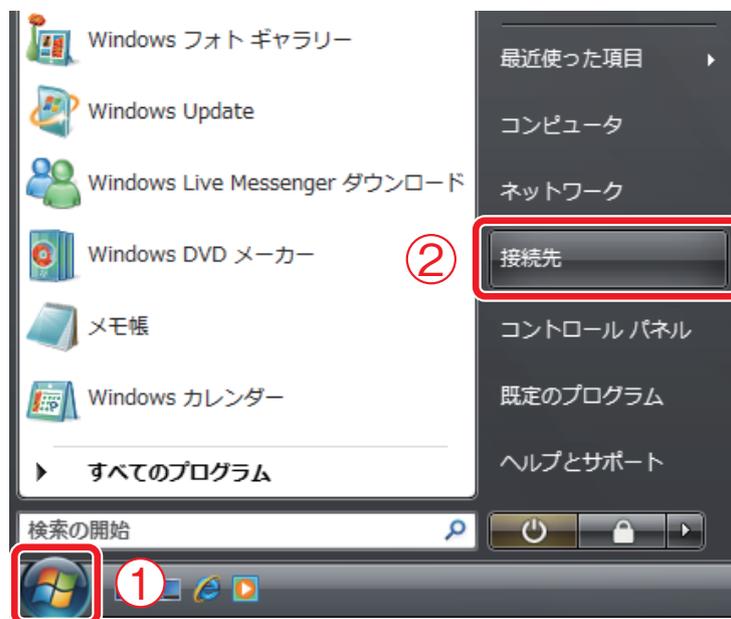


上記の画面が表示されなかったり、エラーが表示されたときは、「10. 困ったときは」(P96) を参照してください。

5-3. Windows Vista 編

パソコンに内蔵されているワイヤレス機能を使って本製品に接続します。

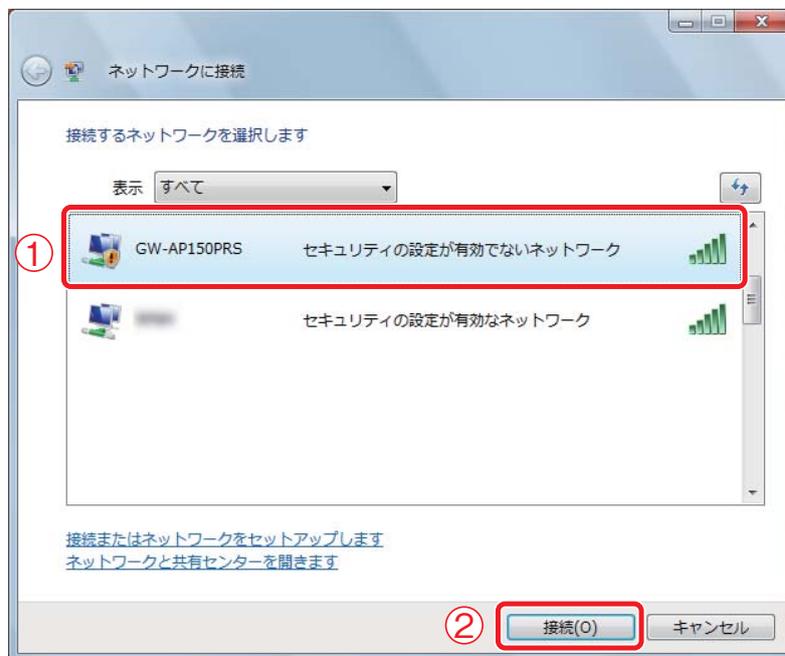
- ① 「スタート」 をクリックします。
- ② 「接続先」 をクリックします。



2

① 「GW-AP150PRS」 をクリックします。

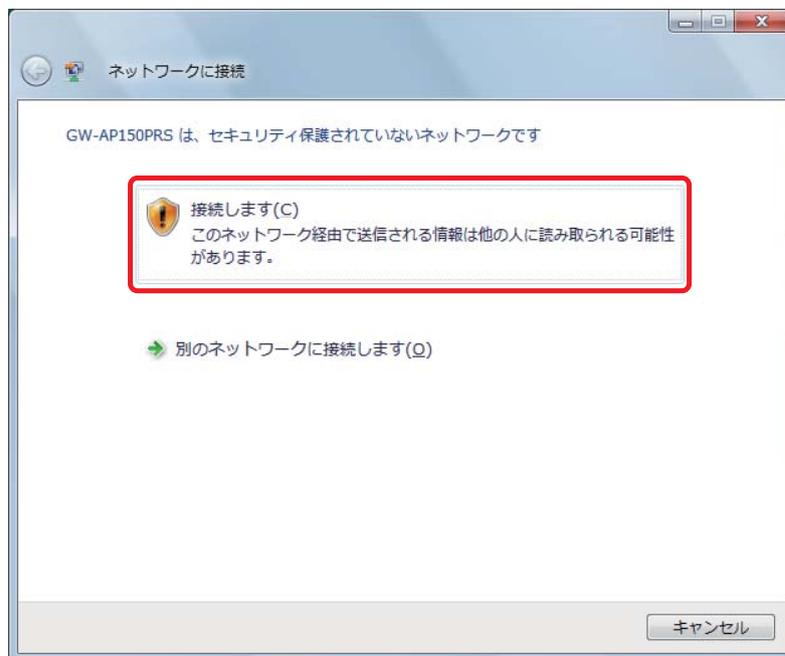
② [接続] をクリックします。



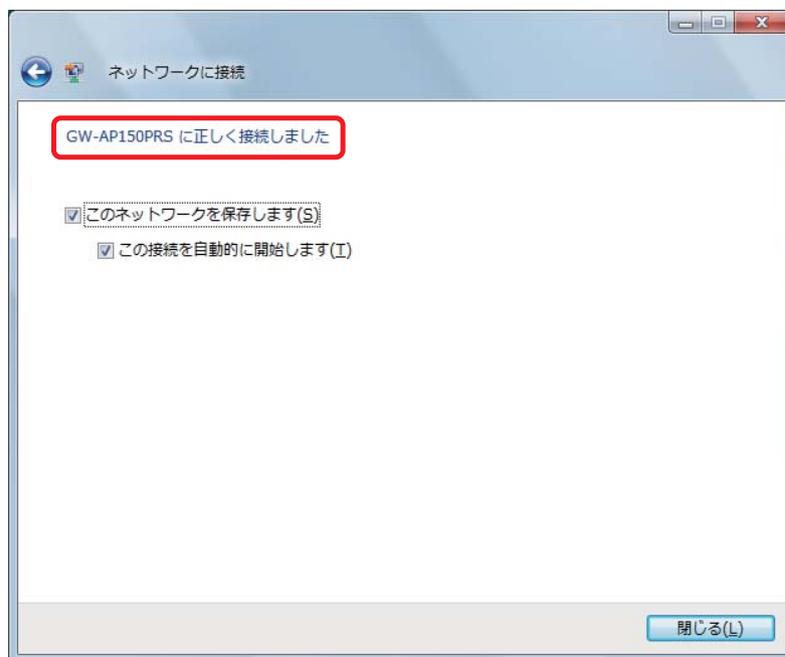
上記の画面で「GW-AP150PRS」が表示されないとき

- ・上記の画面右上の更新ボタン () をクリックしてください。
- ・それでも表示されないときは、「10. 困ったときは」(P96) を参照してください。

3 「接続します」をクリックします。

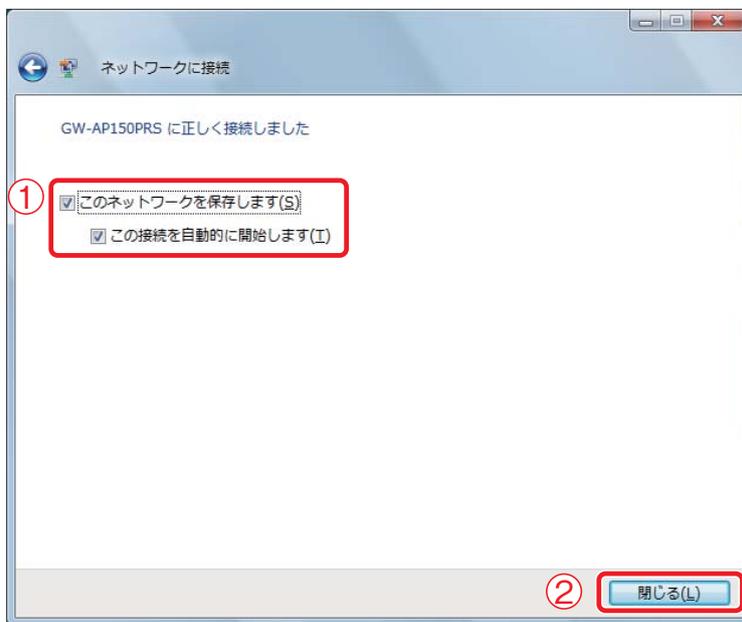


4 「GW-AP150PRS に正しく接続しました。」が表示されます。



上記の画面が表示されなかったり、エラーが表示されたときは、「10. 困ったときは」(P96) を参照してください。

- 5**
- ① 「このネットワークを保存します」と「この接続を自動的に開始します」にチェックを入れます。
 - ② [閉じる] をクリックします。



以上で本製品への接続は完了です。

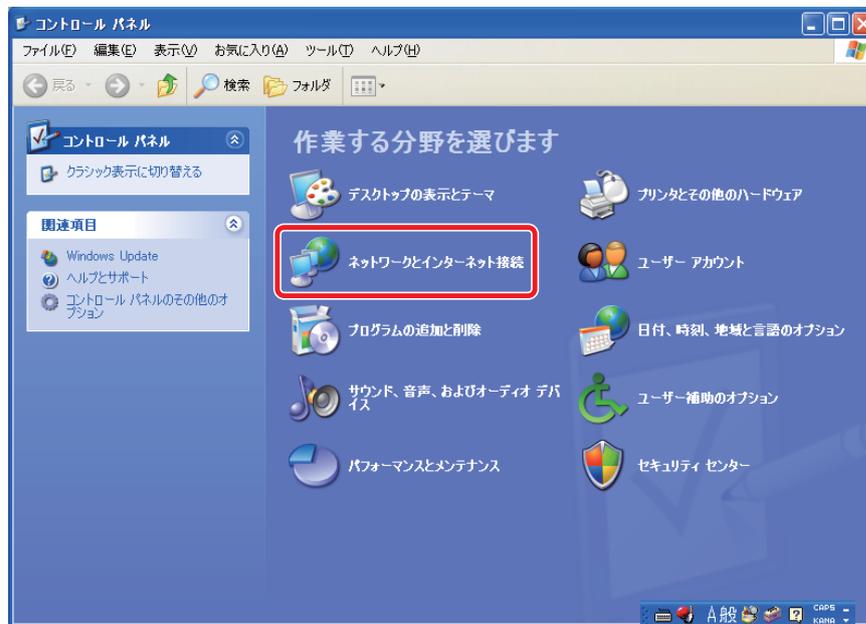
5-4. Windows XP 編

パソコンに内蔵されているワイヤレス機能を使って本製品に接続します。

- ① 「スタート」 をクリックします。
- ② 「コントロールパネル」 をクリックします。

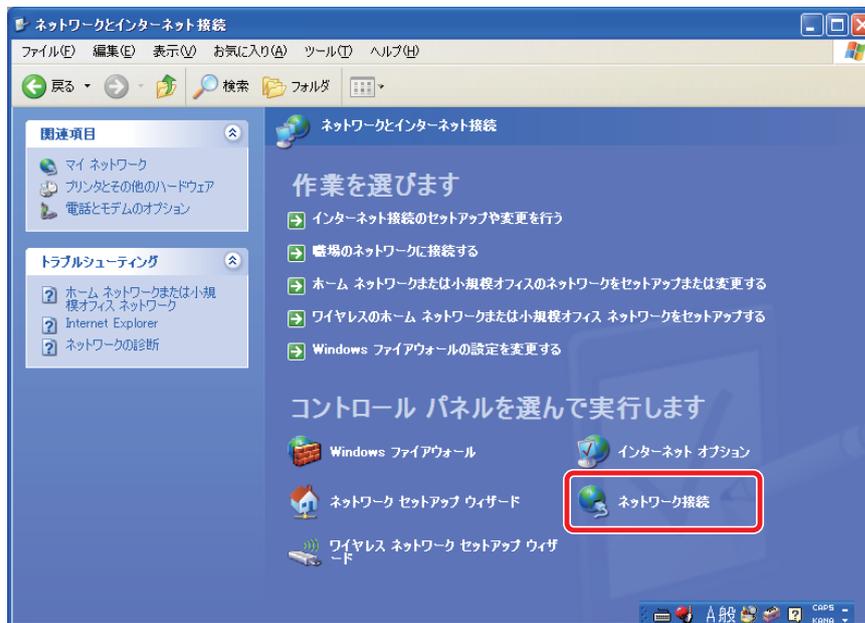


2 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



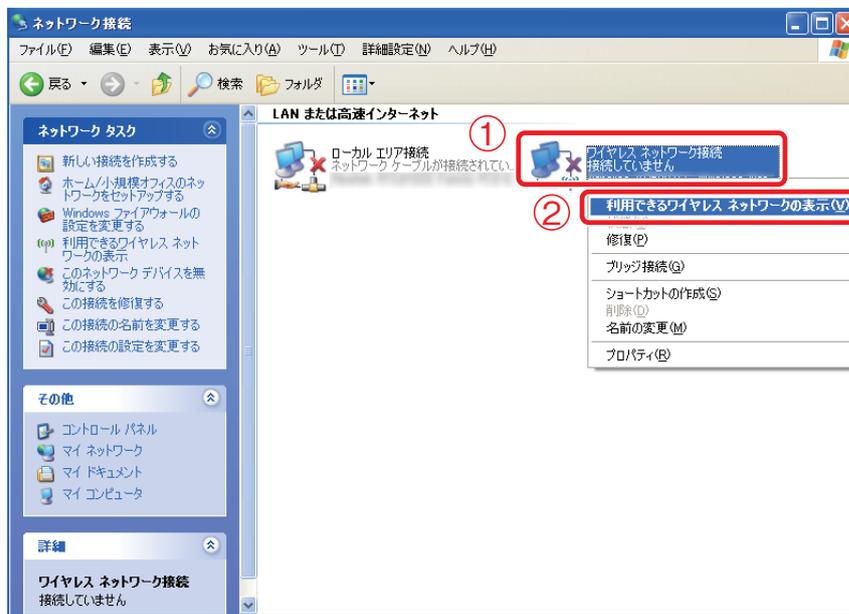
クラシック表示のときは、「ネットワーク接続」をダブルクリックし、4へ進んでください。

3 「ネットワーク接続」をクリックします。



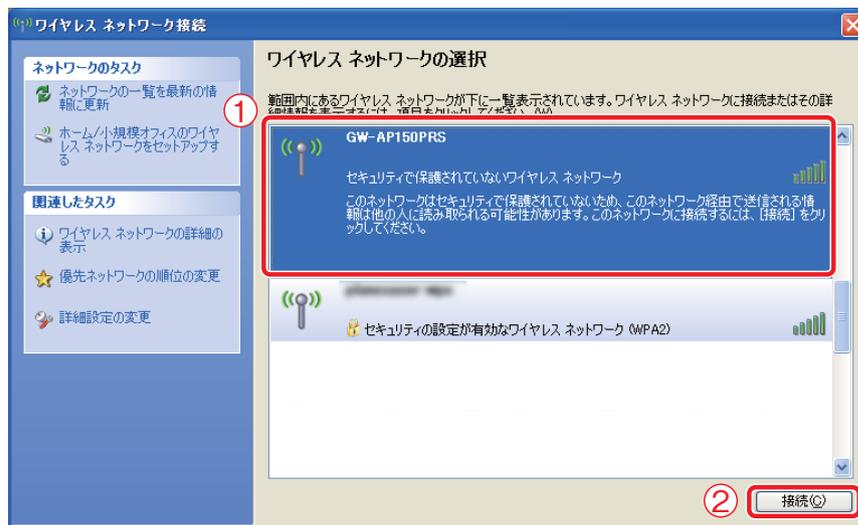
4

- ① 「ワイヤレスネットワーク接続」を右クリックします。
- ② 「利用できるワイヤレスネットワークの表示」をクリックします。



5

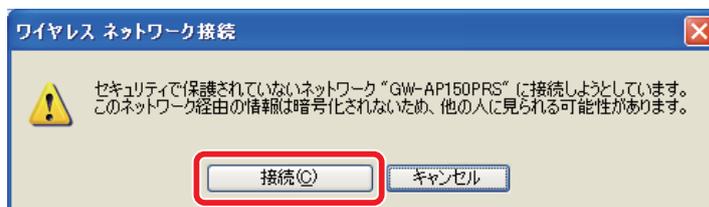
- ① 「GW-AP150PRS」 をクリックします。
- ② [接続] をクリックします。



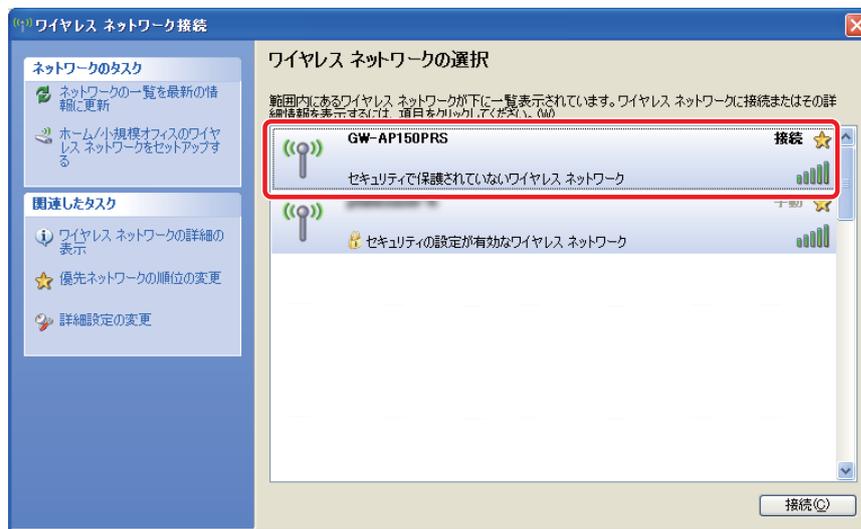
上記の画面で「GW-AP150PRS」が表示されないとき

- ・上記の画面左の「ネットワークの一覧を最新に更新」をクリックしてください。
- ・それでも表示されないときは、「10. 困ったときは」(P96) を参照してください。

6 [接続] をクリックします。



7 「接続」と表示されていることを確認し、画面を閉じます。



以上で本製品への接続は完了です。

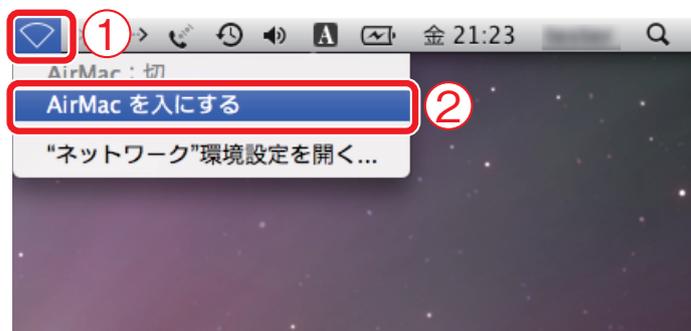


上記の画面が表示されなかったり、エラーが表示されたときは、「10. 困ったときは」(P96) を参照してください。

5-5. Mac OS X 10.4/10.5/10.6 編

パソコンに内蔵されているワイヤレス機能を使って本製品に接続します。

- ① メニューバーの「AirMac」をクリックします。
- ② 「AirMac を入にする」をクリックします。



- すでに「AirMac を入にする」になっているときは、②へ進んでください。
- メニューバーに「AirMac」が表示されていないときは、「5-5-1 AirMacが表示されていないときは」(P39)を参照してください。

2

- ① メニューバーの「AirMac」をクリックします。
- ② 「GW-AP150PRS」をクリックします。



上記の画面で「GW-AP150PRS」が表示されないとき

- ・もう一度メニューバーの「AirMac」をクリックしてください。
- ・それでも表示されないときは、「10. 困ったときは」(P96) を参照してください。

- 3**
- ① メニューバーの「AirMac」をクリックします。
 - ② 「GW-AP150PRS」にチェックマークが付いていることを確認します。



以上で本製品への接続は完了です。



上記の画面が表示されなかったり、エラーが表示されたときは、「10. 困ったときは」(P96) を参照してください。

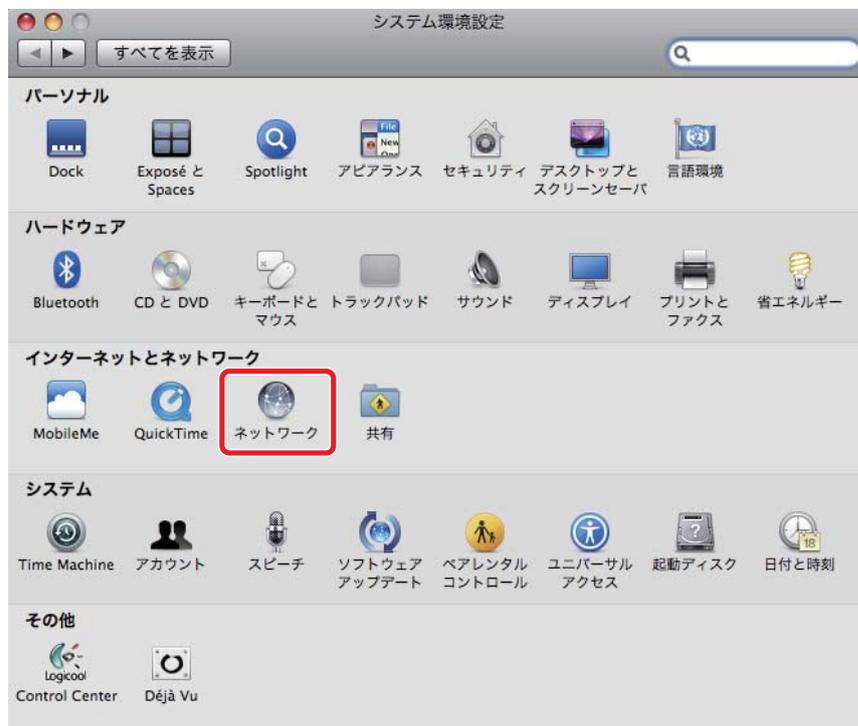
5-5-1 AirMac が表示されていないときは

メニューバーに「AirMac」が表示されていないときは、以下の手順で表示を有効にしてください。

- ① アップルメニューをクリックします。
- ② 「システム環境設定」をクリックします。



2 「ネットワーク」をクリックします。



3

- ① 「AirMac」 をクリックします。
- ② 「メニューバーに AirMac の状況を表示」 にチェックを入れます。
- ③ 画面を閉じます。



5-6. WPS 接続編

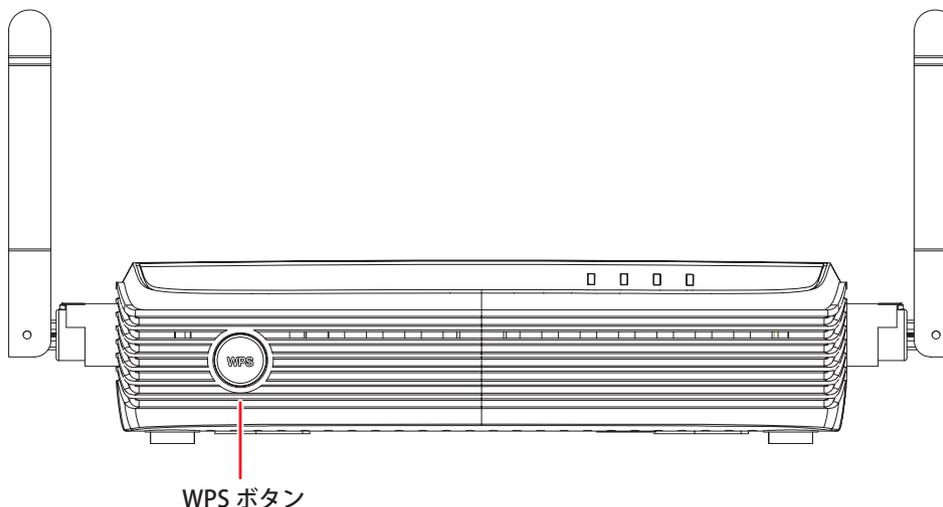
本製品の WPS ボタンと、無線 LAN アダプタの WPS ボタンを使って接続します。



- 本手順を始める前に、接続する無線 LAN アダプタが WPS 対応機器かどうか、お使いの機器の取扱説明書を参照し確認してください。また、パソコンに無線 LAN アダプタのドライバを先にインストールしてください。
- お使いの無線 LAN アダプタが WPS に対応していないときは、「5. 本製品に接続する」(P18)を参考にして本製品に接続していただくか、お使いの機器の取扱説明書を参照し接続をしてください。尚、本製品に初期設定されているセキュリティ情報を確認するときは「5. 本製品に接続する」(P18)を参照してください。

1

本製品前面の WPS ボタンを 3 秒ほど押して離します。



付属のリモコンを使って WPS 接続するときは、リモコンの WPS ボタンを 3 秒ほど押して離してください。

2 無線 LAN アダプタの WPS ボタンを押して、WPS 接続を有効にします。



WPS ボタンの操作方法は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。

3 無線 LAN アダプタを取り付けたパソコン側で、接続が有効になっていることを確認します。確認方法は以下を参照してください。

- Windows 7 のとき : P23 を参照してください。
- Windows Vista のとき : システムトレイにある「ワイヤレスネットワーク接続」のアイコンにカーソルを合わせ、「アクセス」が「ローカルのみ」または「ローカルとインターネット」と表示されていることを確認できたら、接続の完了です。
- Windows XP のとき : システムトレイにある「ワイヤレスネットワーク接続」のアイコンにカーソルを合わせ、「状態」が「接続」と表示されていることを確認できたら、接続の完了です。
- Mac OS X のとき : P38 を参照してください。

以上で本製品への接続は完了です。



WPS ボタンを使って無線 LAN 接続したときは、本製品のセキュリティ設定の初期情報が変更されます。

すでに他のパソコンを接続していたときは、「9-8. 無線 LAN 設定 -WPS」(P88) を参照し、変更されたセキュリティ情報（「SSID」、「認証モード」、「パスワードキー」）の内容を確認の上、再度同じセキュリティ情報で無線 LAN 接続をしてください。

6. ダウンロードする

6-1. Windows 編

本製品は専用ソフトウェアを使って、パソコン上で操作することができます。

ここでは専用ソフトウェアのダウンロード方法を説明します。

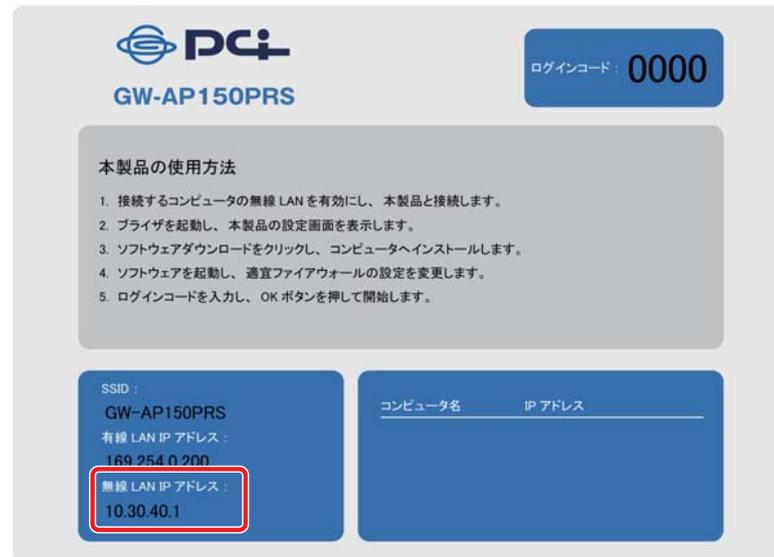
※本書では Windows Vista の画面を使用していますが、Windows 7/XP でも同じ操作となります。

- ① WEB ブラウザを起動します。
- ② アドレス欄に IP アドレス「10.30.40.1」を入力し、<Enter> キーを押します。



本製品の無線 LAN の IP アドレスは、プロジェクター（またはモニター）に表示された画面内の「無線 LAN IP アドレス」に表示されます。

初期設定は「10.30.40.1」です。



2

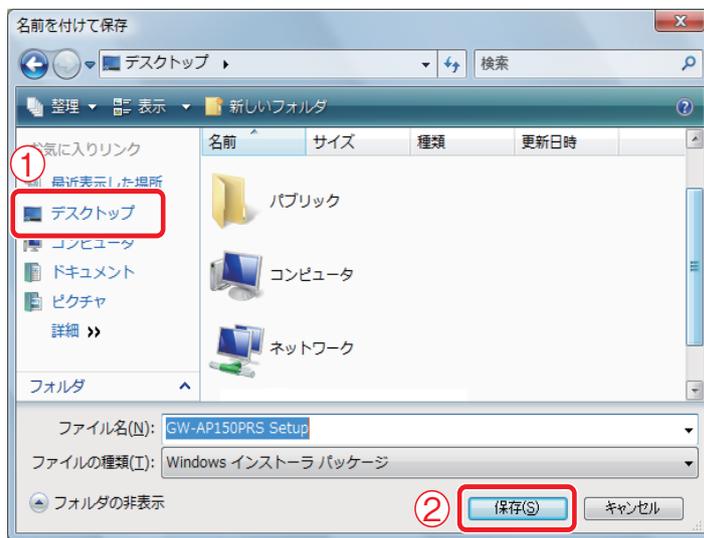
パソコン上の画面に本製品のトップページが表示されます。
「Windows」をクリックします。



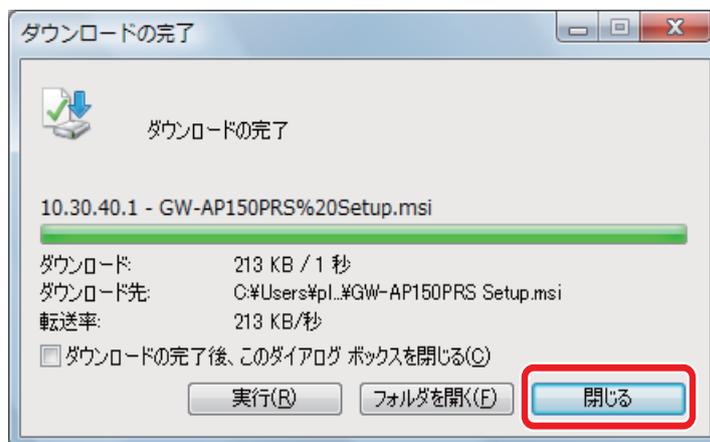
3 [保存] をクリックします。



- 4
- ① 保存先をデスクトップに指定します。
 - ② [保存] をクリックします。



5 ダウンロードが完了したら、「閉じる」をクリックします。



以上でダウンロードは完了です。

「7. インストールする」(P50) に進んでください。



- お使いの環境により、ダウンロードが完了するまで時間がかかることがあります。そのときはダウンロードが完了するまで、しばらくお待ちください。
- しばらく経ってもダウンロードが完了しないときは、一度ダウンロード画面を終了し、再度ダウンロードを行ってください。

6-2. Mac OS X 編

Mac OS X をお使いのときは、専用ソフトウェアのダウンロード、インストールの作業はありません。

「**8-2. Mac OS X 編**」(P63) へ進んでください。

7. インストールする

7-1. Windows 編

本製品の専用ソフトウェアをインストールします。

※本書ではWindows Vistaの画面を使用していますが、Windows 7/XPでも同じ操作となります。

- 1 デスクトップに保存した「GW-AP150PRS Setup」をダブルクリックします。

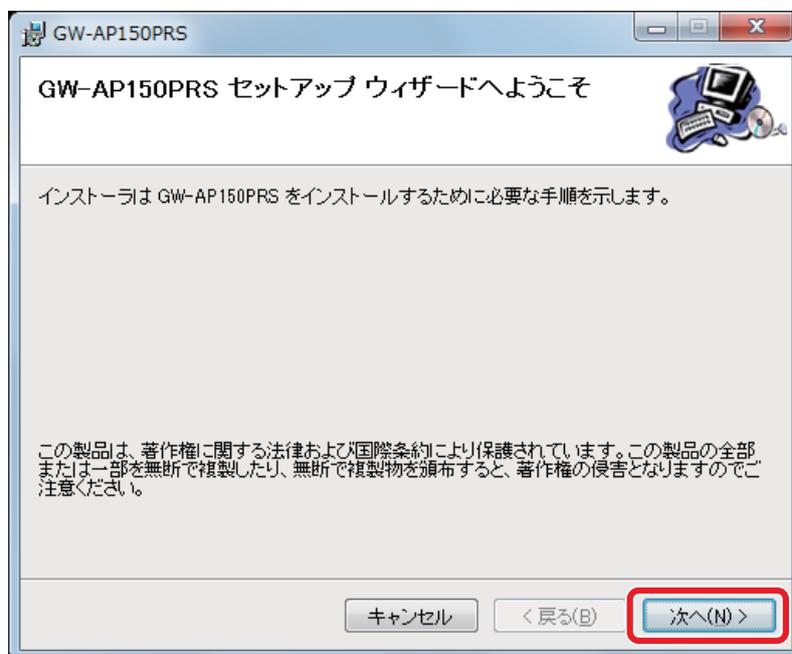


- 2 「発行元を確認できませんでした。このソフトウェアを実行しますか?」と表示されたときは、[実行] をクリックします。



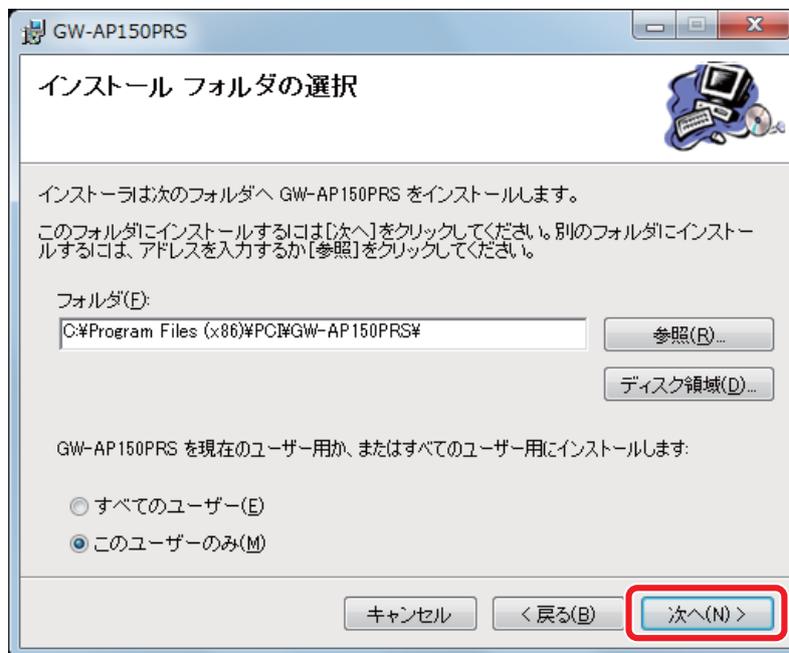
上記の画面が表示されないときは、3 へ進んでください。

3 [次へ] をクリックします。



4

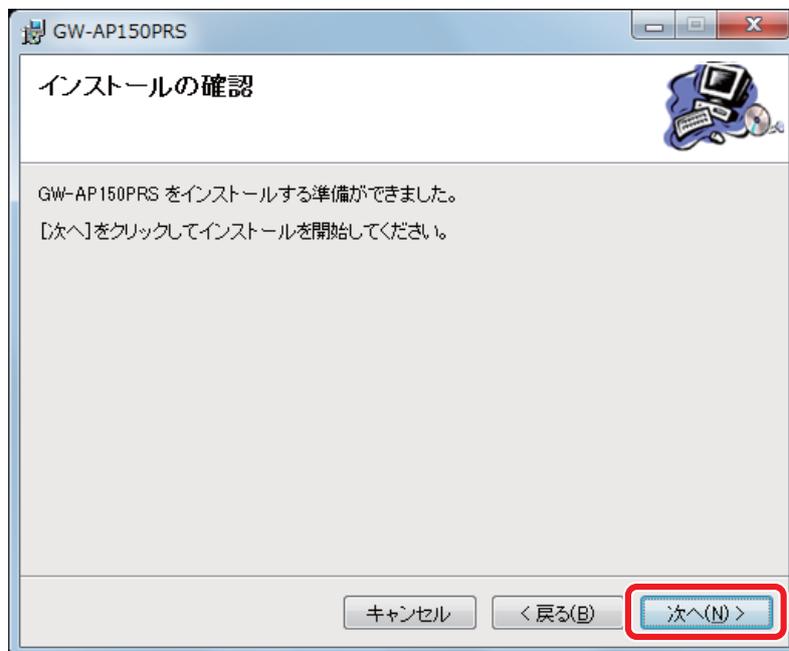
[次へ] をクリックします。



「GW-AP150PRS を現在のユーザー用か、またはすべてのユーザー用にインストールします」は、お使いのパソコンに複数のゲストアカウントがあるときに使用します。「すべてのユーザー」を選ぶと全アカウントで本製品の利用ができ、「このユーザーのみ」を選ぶとインストールしたアカウントのみ本製品の利用ができます。

5

[次へ] をクリックします。

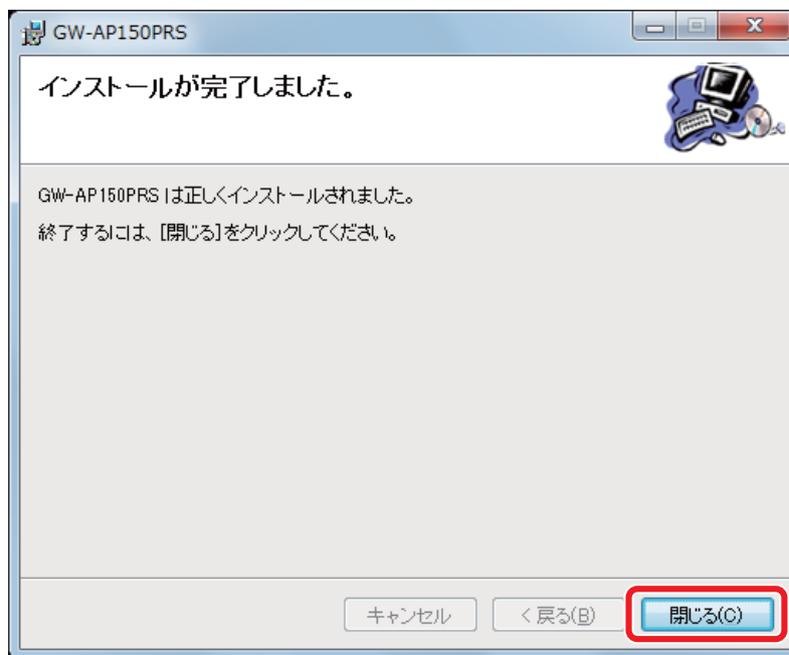


● Windows 7/Vista をお使いのとき

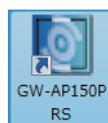
「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、「はい」または [許可] をクリックします。

● インストール中にエラーが表示されたときは、再度専用ソフトウェアをダウンロードしてください。

6 [閉じる] をクリックします。



以上でインストールは完了です。インストールが完了するとデスクトップに以下のアイコンが表示されます。



8. 本製品を使用する

8-1. Windows 編

Windows パソコンで本製品を使用します。

※本書では Windows Vista の画面を使用していますが、Windows 7/XP でも同じ操作となります。

- 1 デスクトップの「GW-AP150PRS」アイコンをダブルクリックします。



デスクトップに上記の「GW-AP150PRS」アイコンがないときは、「スタート」→「すべてのプログラム」→「GW-AP150PRS」→「GW-AP150PRS」をクリックしてください。

2

以下の画面が表示されます。[ブロックを解除する] をクリックします。
 ※ Windows 7 または Windows XP でも同様にセキュリティの警告画面が表示されます。そのときは [ブロックを解除する] をクリックしてください。

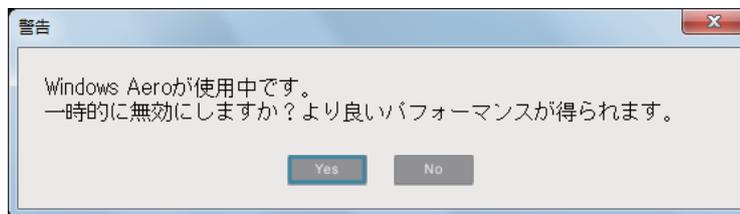


● Windows Vista をお使いのとき

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、[続行] をクリックします。

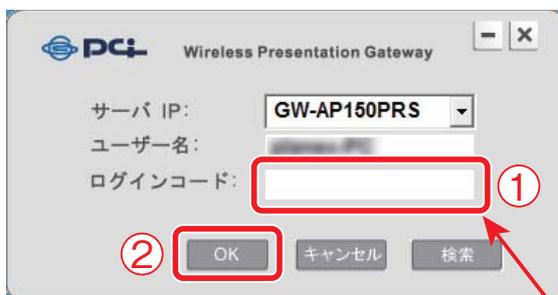
● 「Windows Aero が使用中です。」の画面が表示されたとき

パフォーマンスを優先するときは「Yes」を、優先しないときは「No」をクリックしてください。



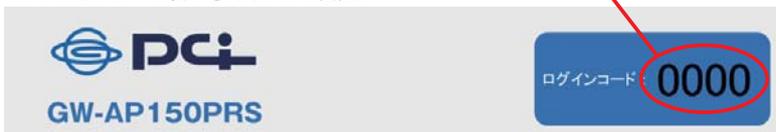
3

- ① プロジェクターに表示されるトップ画面内の「ログインコード」を、パソコンに表示される以下の「ログインコード」に入力します。
- ② [OK] をクリックします。



ログインコードは本製品の起動ごとに更新されます。
※以下の「0000」はサンプルです。実際に表示される4桁のログインコードを入力してください。

(プロジェクターに表示されるトップ画面)



- プロジェクターに表示されるトップ画面の説明は P17 を参照してください。
- 上記の「サーバ IP」・「ユーザー名」の説明は以下の通りです。
 - サーバ IP : 本製品のネットワーク名 (SSID) が表示されます。
 - ユーザー名 : パソコンのコンピュータ名が表示されます。
- 「サーバ IP」に本製品のネットワーク名 (SSID) が表示されないときは、[検索] をクリックしてください。
 - ※本製品のネットワーク名 (SSID) の初期設定は「GW-AP150PRS」です。

4

プロジェクターにコンピュータ名と IP アドレスが表示されます。

DCI
GW-AP150PRS

ログインコード: 0000

本製品の使用方法

1. 接続するコンピュータの無線 LAN を有効にし、本製品と接続します。
2. プライザを起動し、本製品の設定画面を表示します。
3. ソフトウェアダウンロードをクリックし、コンピュータへインストールします。
4. ソフトウェアを起動し、適宜ファイアウォールの設定を変更します。
5. ログインコードを入力し、OK ボタンを押して開始します。

SSID :
GW-AP150PRS

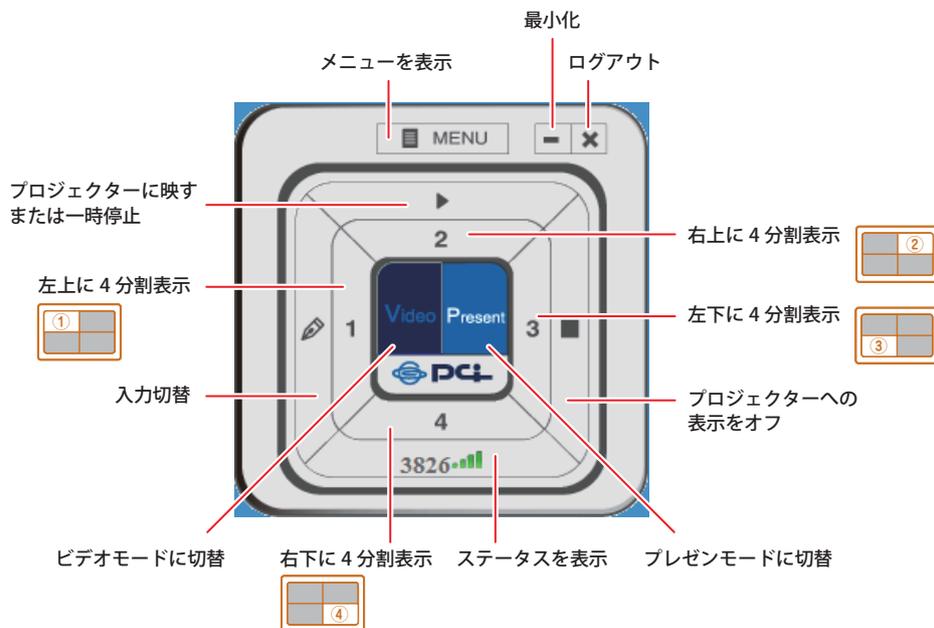
有線 LAN IP アドレス :
169.254.0.200

無線 LAN IP アドレス :
10.30.40.1

コンピュータ名	IP アドレス
PC-1	10.30.40.100
PC-2	10.30.40.101

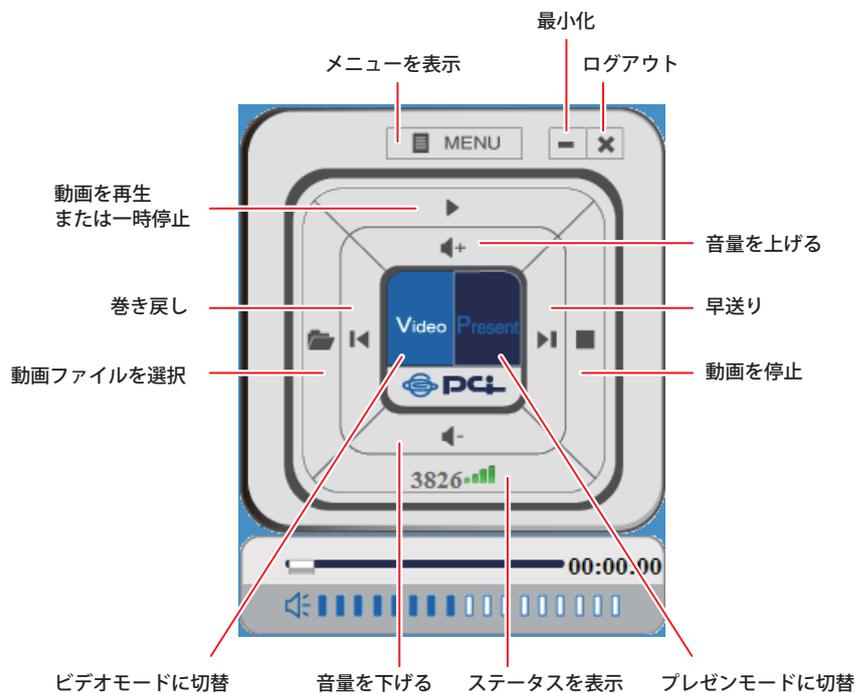
この画面では 2 台のパソコンが
本製品に無線 LAN 接続しています。

5 パソコンの画面に表示されるリモコンを使って操作します。 (プレゼンモード)



- パソコンの画面に表示されるリモコンには、「プレゼンで使用するリモコン」と「動画を操作するリモコン」の2つの表示モードがあります。
※上記の画面は、「プレゼンで使用するリモコン」の表示モードです。
※上記の画面は、「Present」をクリックすると表示されます。
- 上記の「入力切替」ボタンは、本製品にログインしている機器の画面、または「パソコン入力端子」に接続されているパソコンの画面を切り替えるときに使用します。

(ビデオモード)



- パソコンの画面に表示されるリモコンには、「プレゼンで使用するリモコン」と「動画を操作するリモコン」の2つの表示モードがあります。
※上記の画面は、「動画を操作するリモコン」の表示モードです。
※上記の画面は、「Video」をクリックすると表示されます。

(リモコン画面の「MENU」について)

リモコン画面の「MENU」の内容は以下の通りです。

WEB 設定画面		WEB 設定画面を表示します。
ファイルを開く		動画ファイルを開きます。(ビデオモードのみ)
ステータス	システム	IP アドレス、解像度、OS を表示します。
	無線 LAN	接続状況、SSID (ネットワーク名)、無線速度、電波の強さを表示します。
	バージョン情報	バージョンを表示します。
操作	入力機器 1	本製品にログインしている機器の画面を表示します。
	入力機器 2	「パソコン入力端子」に接続されているパソコンの画面を表示します。
	検索	専用ソフトウェアからログアウトして、ネットワーク内から別の本製品を検索します。
ログアウト		専用ソフトウェアからログアウトします。
再生 / 画面	再生	プレゼンまたは動画を再生します。
	一時停止	プレゼンを一時停止します。
	停止	プレゼンを停止します。
	表示しない	プロジェクターへの表示を停止します。 (プレゼンモードのみ)
	リピート再生	動画をリピート再生します。(ビデオモードのみ)
	最小化	専用ソフトウェアを最小化します。
表示	SSID	SSID (ネットワーク名) を表示します。
	出力側解像度	プロジェクターの解像度を設定します。 (プレゼンモードのみ)
メニューを閉じる		メニューを閉じます。

8-2. Mac OS X 編

付属の CD-ROM より専用ソフトウェアを起動します。

- 1 パソコンの CD/DVD-ROM ドライブに付属 CD-ROM を挿入します。
- 2 CD/DVD-ROM ドライブの中の「Mac」フォルダを開きます。
- 3 「GW-AP150PRS.dmg」をダブルクリックします。

- 4 「GW-AP150PRS」をダブルクリックします。



5

- ① プロジェクターに表示されるトップ画面内の「ログインコード」を、パソコンに表示される以下の「ログインコード」に入力します。
- ② [OK] をクリックします。

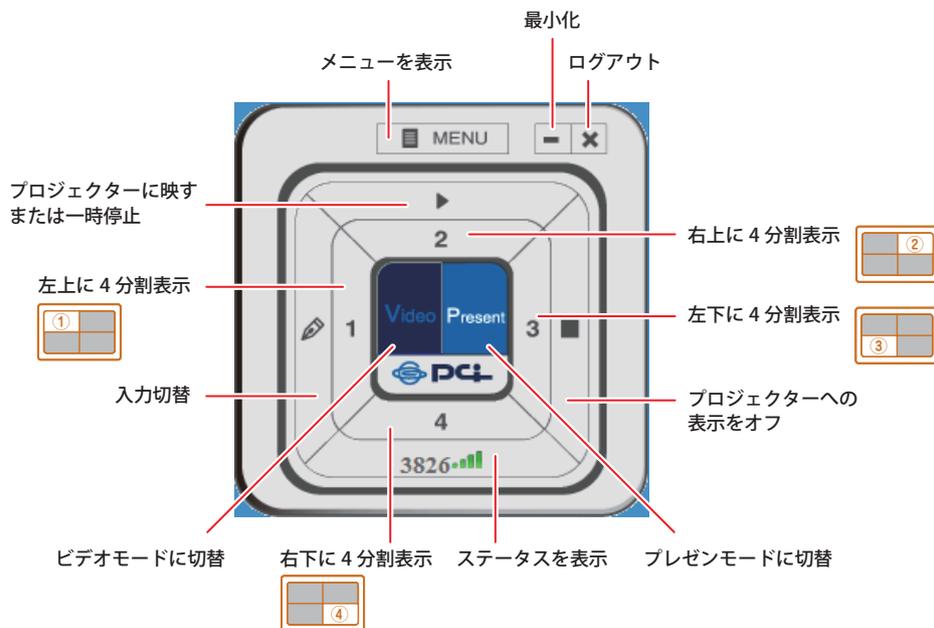
ログインコードは本製品の起動ごとに更新されます。
 ※以下の「0000」はサンプルです。実際に表示される4桁のログインコードを入力してください。

(プロジェクターに表示されるトップ画面)



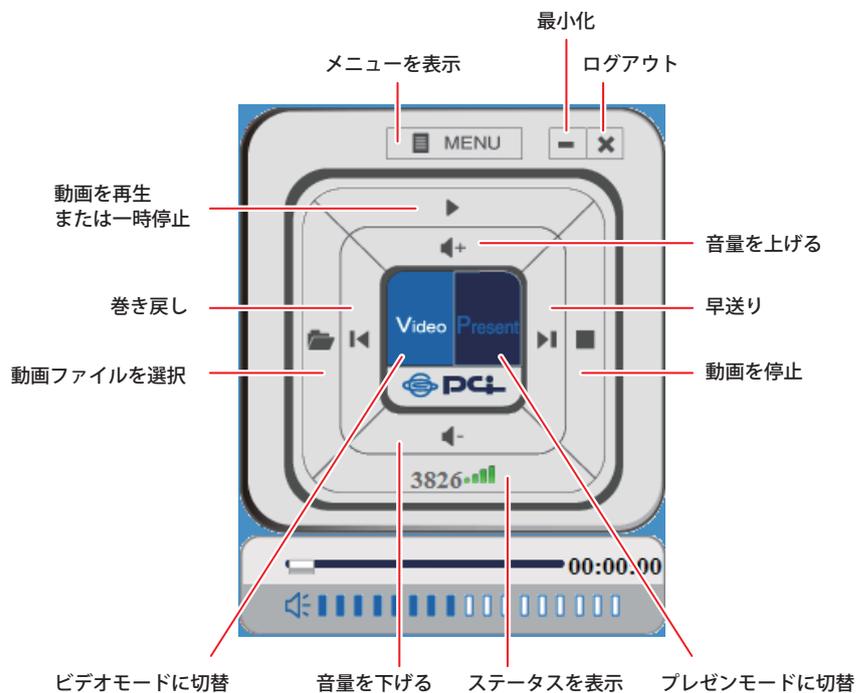
- プロジェクターに表示されるトップ画面の説明は P17 を参照してください。
- 上記の「サーバ IP」・「ユーザー名」の説明は以下の通りです。
 サーバ IP : 本製品のネットワーク名 (SSID) が表示されます。
 ユーザー名 : パソコンのコンピュータ名が表示されます。
- 「サーバ IP」に本製品のネットワーク名 (SSID) が表示されないときは、[検索] をクリックしてください。
 ※本製品のネットワーク名 (SSID) の初期設定は「GW-AP150PRS」です。

6 パソコンの画面に表示されるリモコンを使って操作します。 (プレゼンモード)



- パソコンの画面に表示されるリモコンには、「プレゼンで使用するリモコン」と「動画を操作するリモコン」の2つの表示モードがあります。
※上記の画面は、「プレゼンで使用するリモコン」の表示モードです。
※上記の画面は、「Present」をクリックすると表示されます。
- 上記の「入力切替」ボタンは、本製品にログインしている機器の画面と、「パソコン入力端子」に接続されているパソコンの画面の表示を切り替えます。

(ビデオモード)



- パソコンの画面に表示されるリモコンには、「プレゼンで使用するリモコン」と「動画を操作するリモコン」の2つの表示モードがあります。
※上記の画面は、「動画を操作するリモコン」の表示モードです。
※上記の画面は、「Video」をクリックすると表示されます。

(リモコン画面の「MENU」について)

リモコン画面の「MENU」の内容は以下の通りです。

WEB 設定画面		WEB 設定画面を表示します。
ファイルを開く		動画ファイルを開きます。(ビデオモードのみ)
ステータス	システム	IP アドレス、解像度、OS を表示します。
	無線 LAN	接続状況、SSID (ネットワーク名)、無線速度、電波の強さを表示します。
	バージョン情報	バージョンを表示します。
操作	入力機器 1	本製品にログインしている機器の画面を表示します。
	入力機器 2	「パソコン入力端子」に接続されているパソコンの画面を表示します。
	検索	専用ソフトウェアからログアウトして、ネットワーク内から別の本製品を検索します。
ログアウト		専用ソフトウェアからログアウトします。
再生 / 画面	再生	プレゼンまたは動画を再生します。
	一時停止	プレゼンを一時停止します。
	停止	プレゼンを停止します。
	表示しない	プロジェクターへの表示を停止します。 (プレゼンモードのみ)
	リピート再生	動画をリピート再生します。(ビデオモードのみ)
	最小化	専用ソフトウェアを最小化します。
表示	SSID	SSID (ネットワーク名) を表示します。
	出力側解像度	プロジェクターの解像度を設定します。 (プレゼンモードのみ)
メニューを閉じる		メニューを閉じます。

8-3. リモコンを使う

ユーザの切替などプレゼン中に付属のリモコンを使用することができます。
詳しい操作方法は、「●リモコン」(P11)を参照してください。

9. 詳細設定する

本製品の詳細設定を行うときは、本製品へアクセスし WEB 設定画面を表示させます。
本製品へのアクセスの方法は以下のページを参照してください。

1 本製品へ無線 LAN で接続します。

※接続の方法は、「5. 本製品に接続する」(P18) を参照してください。

2 本製品の WEB 設定画面を表示します。

※ WEB 設定画面の表示方法は、「6. ダウンロードする」(P44) の **1** と **2** を参照してください。

9-1. カンファレンスコントロール

本製品に接続している複数のユーザの画面を、司会者（管理者）が画面の切り替えや画面表示（4分割表示など）を制御することができます。

※このとき発表者側からプロジェクターへ画面を映し出す操作はできません。



管理者モード	チェックを入れると管理者モードが有効になります。 チェックを外すと管理者モードが無効になります。
プレイコントロール	1画面表示または4分割表示(①～④)をコントロールします。
コンピュータ名	本製品に接続中のコンピュータ名を表示します。
IPアドレス	本製品に接続中のパソコンのIPアドレスを表示します。
ステータス	プロジェクターへの投影状況を表示します。 ・Playing : プロジェクターへ映し出しています。 ・Queued : 待機中です。
接続時間	本製品への接続時間を表示します。



- パソコンが複数台接続しているときは、ユーザーリストの行が増えます。
- 「管理者モード」を有効にすると、プロジェクターから表示される「ログインコード」は表示されません。
- 「管理者モード」が有効時に、専用ソフトウェアでログインするときは、「ログインコード」を空白のままログインしてください。

9-2. 管理者ログイン

本製品の WEB 設定画面にログインします。

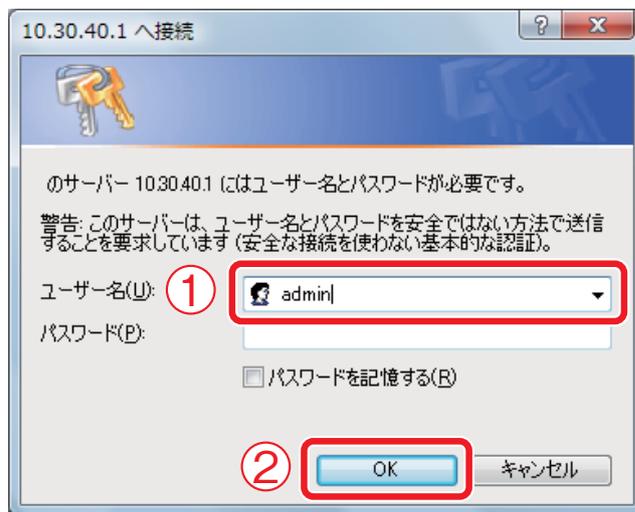
本製品の LAN 設定や無線 LAN 設定、画面設定などの詳細設定を行うときは以下の手順より、本製品にログインしてください。

1

「管理者ログイン」をクリックします。



- 2
- ① 「ユーザー名」に「admin」を入力します。
 - ② [OK] をクリックします。



「ユーザー名」・「パスワード」の初期設定は以下の通りです。

ユーザー名 : admin
パスワード : なし (空白)

3 WEB 設定画面が表示されます。

The screenshot shows the web management interface for the GW-AP150PRS device. The page title is "GW-AP150PRS" and the status is "ステータス". The left sidebar contains a menu with the following items: ステータス (selected), LAN設定, 無線LAN設定, 画面設定, パスワード設定, 管理ツール, 再起動, and ログアウト. The main content area displays the following information:

バージョン情報

ファームウェアバージョン	1.05
プロトコルバージョン	1.07
ハードウェアバージョン	1.00

LAN情報

MACアドレス	08:00:00:00:00:00
IPアドレス	169.254.0.200
サブネットマスク	255.255.0.0
ゲートウェイ	0.0.0.0

無線LAN情報

Wireless Function	Enable
IPアドレス	10.30.40.1
モード	AP
SSID	GW-AP150PRS
チャネル	11
セキュリティ	Disable
無線LAN MACアドレス	08:00:00:00:00:00

ユーザーリスト

各設定を行うには、画面左のメニューボタンをクリックします。
メニューの説明については、P75～95を参照してください。

9-3. ステータス

バージョン情報や LAN 情報、無線 LAN 情報を表示します。

ステータス

バージョン情報

ファームウェアバージョン	1.05
プロトコルバージョン	1.07
ハードウェアバージョン	1.00

LAN情報

MACアドレス	XXXXXXXXXX
IPアドレス	169.254.0.200
サブネットマスク	255.255.0.0
ゲートウェイ	0.0.0.0

無線LAN情報

Wireless Function	Enable
IPアドレス	10.30.40.1
モード	AP
SSID	GW-AP150PRS
チャンネル	11
セキュリティ	Disable
無線LAN MACアドレス	XXXXXXXXXX

ユーザーリスト

バージョン情報	現在のファームウェアのバージョン、ハードウェアのバージョンを表示します。
LAN 情報	本製品に設定されている MAC アドレス、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを表示します。
無線 LAN 情報	無線 LAN 機能の有効/無効、ワイヤレス IP アドレス、セキュリティ情報、無線 LAN MAC アドレスを表示します。

9-4. LAN 設定

本製品とパソコンを有線（LAN ケーブル）で接続しプレゼンするときは、本設定画面にてローカルネットワークの設定を行います。

設定内容を変更するときは「適用」をクリックし、左メニューの「再起動」をクリックして再起動してください。また、無線 LAN が切断されたときは再度接続してください。

LAN設定

• IPアドレス設定

自動取得
 手動設定

IPアドレス	192.168.2.1
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	0.0.0.0

• DNS

プライマリDNS	
セカンダリDNS	

適用 キャンセル



- IP アドレスを設定や変更したときは必ずメモなどに控えてください。
- 本製品の IP アドレスを「自動取得」に設定するときは、ルータなど IP アドレスの割り当てが可能な機器に接続してください。
- 本製品の IP アドレスを「手動設定」に設定するときは、「IP アドレス」・「サブネットマスク」・「ゲートウェイ」をお使いのネットワーク環境に合わせてください。
- 本製品に有線で接続している環境で、変更した IP アドレスを忘れたときは、本製品に接続できなくなりますのでご注意ください。
- 変更した IP アドレス情報を忘れてしまい、本製品に接続できないときは、「10. 困ったときは」(P96) を参照してください。

自動取得	上位にルータなど IP アドレスを割り当てる機器があるときは、「自動取得」に設定します。 初期設定は「自動取得」に設定されています。
手動設定	ネットワーク設定を手動で設定するときは、「手動設定」に設定し、「IP アドレス」・「サブネットマスク」・「ゲートウェイ」を入力します。 (「プライマリ DNS」・「セカンダリ DNS」は必要に応じて設定してください。)
IP アドレス	IP アドレスを「手動設定」するときに、本製品の LAN 側 IP アドレスを入力します。 ※他の機器と重複しない IP アドレスを設定してください。
サブネットマスク	IP アドレスを「手動設定」するときに、サブネットマスクを入力します。 ※お使いのネットワーク環境と同じサブネットマスクを入力してください。
ゲートウェイ	IP アドレスを「手動設定」するときに、上位のルータの IP アドレスを入力します。
プライマリ DNS	IP アドレスを「手動設定」するときに、上位のプライマリ DNS サーバ (ルータなど) の IP アドレスを入力します。 (「プライマリ DNS」は必要に応じて設定してください。)
セカンダリ DNS	IP アドレスを「手動設定」するときに、上位のセカンダリ DNS サーバ (ルータなど) の IP アドレスを入力します。 (「セカンダリ DNS」は必要に応じて設定してください。)

9-5. 無線 LAN 設定 - 基本設定

本製品に初期設定されている SSID（ネットワーク名）を変更するときや、無線 LAN の電波環境で帯域やチャンネル変更するときに設定を行います。

設定内容を変更するときは「適用」をクリックし、左メニューの「再起動」をクリックして再起動してください。また、無線 LAN が切断されたときは再度接続してください。

GW-API50PRS

基本設定 | 詳細設定 | セキュリティ設定 | WPS

無線LAN設定

無線LAN機能:	有効
モード:	AP
帯域:	2.4 GHz (B+G+N)
SSID:	GW-API50PRS
チャンネル:	11
関連クライアント:	アクティブ中のクライアントを表示

適用 | キャンセル

無線 LAN 機能	無線 LAN 機能の有効 / 無効を設定します。 初期設定は「有効」です。 ※無効にすると無線 LAN 機能が無効になりますのでご注意ください。
モード	無線 LAN の接続モードです。 ※「AP」のまま使用してください。
帯域	無線モードを選びます。 ● 「2.4GHz(B)」： IEEE802.11b でのみ通信します。 ● 「2.4GHz(G)」： IEEE802.11g でのみ通信します。 ● 「2.4GHz(B+G)」： IEEE802.11b および IEEE802.11g で通信します。 ● 「2.4GHz(N)」： IEEE802.11n でのみ通信します。 ● 「2.4GHz(B+G+N)」： IEEE802.11b、IEEE802.11g および IEEE802.11n で通信します。 通常はこちらを選択してください。 初期設定は「2.4GHz(B+G+N)」です。
SSID	ネットワーク名を変更するときは、任意に半角英数字で入力します。(32文字まで) 初期設定は「GW-AP150PRS」です。
チャンネル	近隣との電波干渉があるときに適当なチャンネルを選んでください。 初期設定は「11」です。
関連クライアント	[アクティブ中のクライアントを表示] をクリックすると、現在接続中の無線 LAN 子機の詳細な情報が表示されます。

9-6. 無線 LAN 設定 - 詳細設定

無線 LAN の詳細設定をします。

設定内容を変更するときは「適用」をクリックし、左メニューの「再起動」をクリックして再起動してください。また、無線 LAN が切断されたときは再度接続してください。

※通常は設定を変更する必要はありません。

The screenshot shows the configuration page for the GW-API50PRS device. The left sidebar contains a menu with the following items: ステータス, LAN設定, 無線LAN設定 (highlighted), 画面設定, パスワード設定, 管理ツール, 再起動, and ログアウト. The main content area is titled '詳細設定' (Advanced Settings) and includes a navigation bar with '基本設定', '詳細設定' (highlighted), 'セキュリティ設定', and 'WPS'. The configuration table is as follows:

フラグメントしきい値:	2346	(256-2346)
RTSしきい値:	2347	(0-2347)
ビーコン間隔:	100	(20- 1024 ms)
DTIMピリオド値:	3	(1-10)
デフォルト:	自動	
N デフォルト:	自動	
チャンネル幅:	<input checked="" type="radio"/> 自動 20/40 MHz	<input type="radio"/> 20 MHz
プリアンプルタイプ:	<input checked="" type="radio"/> ショートプリアンプル	<input type="radio"/> ロングプリアンプル
ブロードキャストSSID:	<input checked="" type="radio"/> 有効	<input type="radio"/> 無効
CTSプロテクト:	<input type="radio"/> 自動	<input type="radio"/> 常時 <input checked="" type="radio"/> なし
送信パワー:	100 %	
WMM:	<input type="radio"/> 有効	<input checked="" type="radio"/> 無効

At the bottom right of the configuration area, there are two buttons: '適用' (Apply) and 'キャンセル' (Cancel).

フラグメントしきい値	フラグメントしきい値を 256～2346 の間で設定します。 設定したサイズよりも大きなパケットを送信するとき、パケットを分割して、送信します。 初期設定は「2346」です。 通常は初期設定で使用します。
RTS しきい値	RTS しきい値を 0～2347 の間で設定します。RTS しきい値とは、本製品が無線 LAN 機器へパケットを送信する前に、同一ネットワーク内へ送信する RTS (Request To Send : 送信要求) 信号を送信するかどうかを決めるための境界値 (= しきい値) のことです。 初期設定は「2347」です。 通常は初期設定で使用します。
ビーコン間隔	ビーコン間隔を 20～1024 の間で設定します。 ビーコンとは無線ネットワークを同期させるためにアクセスポイントから一定間隔で送信するパケットのことです。 ビーコン間隔を小さくすると、クライアントの接続効率が上がりますが、通信効率が下がります。 初期設定は「100」です。 通常は初期設定で使用します。
DTIM ピリオド値	DTIM 間隔を 1～10 の間で設定します。 初期設定は「3」です。 通常は初期設定で使用します。
データレート	IEEE802.11b の送信速度を 54/48/36/24/18/12/9/6/11/5.5/2/1Mbps/ 自動から選択します。「自動」を選択したときは常に最適な送信速度を自動的に設定します。 初期設定は「自動」です。
N データレート	IEEE802.11n の通信速度を「MCS 0」～「MCS 15」から選択します。「自動」を選択したときは常に最適な送信速度を自動的に設定します。 初期設定は「自動」です。
チャンネル幅	チャンネル幅を「自動 20/40 MHz」または「20 MHz」から選びます。 初期設定は「自動 20/40 MHz」です。

プリアンブルタイプ	「ショートプリアンブル」、「ロングプリアンブル」から選びます。「ショートプリアンブル」のとき、無線 LAN 間の通信速度が速くなりますが、ショートプリアンブルに対応していないクライアントのとき、通信できなくなる恐れがあります。この場合は、「ロングプリアンブル」に設定してください。 初期設定は「ショートプリアンブル」です。
ブロードキャスト SSID	「有効」に設定すると、クライアント側から本製品に設定されている SSID を見ることができます。「無効」のときは、SSID が見えなくなり、不正アクセスを防止することができます。 初期設定は「有効」です。
CTS プロテクト	IEEE802.11b の帯域を確保します。 初期設定は「なし」です。
送信パワー	送信出力を「100%」「90%」「75%」「50%」「25%」「10%」から選びます。 初期設定は「100%」です。
WMM	ビデオや音声などのストリーミングをデータが途切れのないように帯域を確保します。 初期設定は「無効」です。

9-7. 無線 LAN 設定 - セキュリティ設定

本製品に初期設定されているセキュリティ情報を変更するときに設定を行います。設定内容を変更するときは [適用] をクリックし、左メニューの「再起動」をクリックして再起動してください。また、変更したセキュリティ情報で再接続してください。

● 「WEP」で設定するとき

GW-API50PRS

基本設定 | 詳細設定 | **セキュリティ設定** | WPS

セキュリティ設定

暗号化:	WEP
キー長:	64-bit
キーフォーマット:	Hex (10 文字)
初期Txキー:	暗号化キー-1
暗号化キー-1:	
暗号化キー-2:	
暗号化キー-3:	
暗号化キー-4:	

802.1x認証を有効にする

適用 | キャンセル



- セキュリティ情報を変更したときは必ずメモなどに控えてください。
- セキュリティ情報を変更すると無線 LAN 接続が切断されます。変更したセキュリティ情報で再度接続してください。
- 変更したセキュリティ情報を忘れたときは、本製品に接続できなくなりますのでご注意ください。
- 変更したセキュリティ情報を忘れてしまい、本製品に接続できないときは、「10. 困ったときは」(P96) を参照してください。

暗号化	「WEP」を選びます。 初期設定は「無効」です。 ※「WPA pre-shared key」の説明は次項を参照してください。 ※「WPA RADIUS」はサポート対象外です。
キー長	「64-bit」または「128-bit」を選びます。
キーフォーマット	「ASCII」または「Hex」を選びます。 ・「キー長」で「64-bit」を選んだときは、「ASCII (5 文字)」 または「Hex (10 文字)」と表示されます。 ・「キー長」で「128-bit」を選んだときは、「ASCII (13 文字)」 または「Hex (26 文字)」と表示されます。
初期 Tx キー	「暗号化キー 1」～「暗号化キー 4」を選びます。 通常は「暗号化キー 1」を選びます。
暗号化キー	任意に暗号化キー (WEP キー) 半角英数で入力します。 ※暗号化キーの入力は「初期 Tx キー」で指定した欄に入力します。 ※キーフォーマットで「Hex」を選んだときは、数字「0～9」、 英字「A～F、a～f」を組み合わせた値で入力します。 ※キーフォーマットで「ASCII」を選んだときは、数字「0～9」、 英字「A～Z、a～z」を組み合わせた値で入力します。

例) 10 桁の暗号化キー「12345abcdef」を設定するときは以下のように設定します。

暗号化	:	WEP
キー長	:	64bit
キーフォーマット	:	Hex
初期 Tx	:	暗号化キー 1
暗号化キー 1	:	12345abcdef

● 「WPA」で設定するとき

GW-API50PRS

基本設定 | 詳細設定 | **セキュリティ設定** | WPS

セキュリティ設定

略号化: WPA pre-shared key

WPAユニキャスト暗号化スイート: WPA(TKIP) WPA2(AES) WPA2 Mixed

プレシェアードキーフォーマット: Passphrase

プレシェアードキー: []

適用 キャンセル



注意

- セキュリティ情報を変更したときは必ずメモなどに控えてください。
- セキュリティ情報を変更すると無線 LAN 接続が切断されます。変更したセキュリティ情報で再度接続してください。
- 変更したセキュリティ情報を忘れたときは、本製品に接続できなくなりますのでご注意ください。
- 変更したセキュリティ情報を忘れてしまい、本製品に接続できないときは、「10. 困ったときは」(P96)を参照してください。

暗号化	「WPA pre-shared key」を選びます。 初期設定は「無効」です。 ※「WEP」の説明は前項を参照してください。 ※「WPA RADIUS」はサポート対象外です。
WPA ユニキャスト暗号化スイート	「WPA(TKIP)」、「WPA2(AES)」または「WPA2 Mixed」から選びます。 ※「WPA2 Mixed」を設定したときは、「TKIP」と「AES」が混在したネットワークでも互いに通信することができます。
プレシェアードキーフォーマット	「Passphrase」または「Hex (64 文字)」を選びます。 ※「Passphrase」を選んだときは、プレシェアードキーを文字列 8 ～ 63 文字の間で設定します。 ※「Hex (64 文字)」を選んだときは、プレシェアードキーを 64 文字で設定します。
プレシェアードキー	任意に「プレシェアードキー」を半角英数で入力します。 ※プレシェアードキーフォーマットで「Passphrase」を選んだときは、数字「0～9」、英字「A～Z、a～z」を組み合わせた値で入力します。 ※プレシェアードキーフォーマットで「Hex (64 文字)」を選んだときは、数字「0～9」、英字「A～F、a～f」を組み合わせた値で入力します。

例) 8 文字のプレシェアードキー「vwxyz123」を設定するときは以下のように設定します。

暗号化 : WPA pre-shared key
WPA ユニキャスト暗号化スイート : WPA2 (AES)
プレシェアードキーフォーマット : Passphrase
プレシェアードキー : vwxyz123



● WEP について

WEP とは、無線 LAN セキュリティの中で最も一般的な暗号化方式で、アクセスポイントと無線 LAN 子機に共通の暗号キー（WEP キー）を設定します。

WEP キーの長さは、「64bit」「128bit」「256bit」などがあり（本製品は 128bit まで対応しています）、数値が大きくなるほど設定できる文字数が多くなり、暗号化強度も向上します。

● WPA/WPA2 について

WPA/WPA2 とは、WEP をより堅固にした無線 LAN のセキュリティ規格です。

WPA/WPA2 では、プレシェアードキーと呼ばれる暗号キーを用い、WEP と同様にアクセスポイントと無線 LAN 子機に共通の暗号キーを設定します。

暗号化方式に「AES」「TKIP」があり、「TKIP」では、一定の時間ごとに自動的にキーを更新し、通信の確認 / 認証を行うため、一つの暗号キーを長期間共有して使う WEP キーと比べて安全に通信を行うことができます。

「AES」は、「TKIP」に比べて暗号の解読が難しいため、「TKIP」よりも強固な暗号化方式といえます。

9-8. 無線 LAN 設定 -WPS

本製品の WPS 機能を使って無線 LAN 接続するときには使用します。

※ WPS (Wi-Fi Protected Setup) とは、無線 LAN 関連の業界団体「Wi-Fi アライアンス」が策定した無線 LAN の簡単設定規格です。WPS 対応機器と組み合わせて無線 LAN の設定や暗号化を簡単に行うことができる機能です。



メモ

WPS 機能を使った無線 LAN 接続は、本製品の WPS ボタンを使って接続することもできます。操作方法は以下のページを参照してください。

- ・本製品の WPS ボタンを使用するとき : 「5-6.WPS 接続編」(P42)



注意

WPS ボタンを使って無線 LAN 接続したときは、本製品のセキュリティ設定の初期情報が変更されます。

すでに他のパソコンを接続していたときは、変更されたセキュリティ情報（上記画面の「SSID」、「認証モード」、「パスフレーズキー」）を確認の上、再度同じセキュリティ情報で無線 LAN 接続をしてください。

WPS ステータス	WPS の接続状況を表示します。
PIN コード	PIN コード方式による WPS 接続時に使用します。 設定モードを「エンローリー」に設定し、「押しボタンによる接続」の [実行] をクリックしたあとに、接続する機器に表示の PIN コードを入力します。
SSID	ネットワーク名を表示します。
認証モード	WPS 接続による認証モードを表示します。 ※ WPS 接続後、自動的に認証モードが設定されます。
パスフレーズキー	WPS 接続による生成されたパスフレーズを表示します。 ※ WPS 接続後、自動的にパスフレーズが生成されます。
設定モード	PIN コード方式による WPS 接続時に使用します。 「レジストラ」または「エンローリー」を選びます。
押しボタンによる接続	PBC 方式による WPS 接続時に使用します。 接続するパソコンの無線 LAN アダプタに WPS ボタンがあるときは、[実行] をクリックし、無線 LAN 接続を行います。
PIN 入力による接続	PIN コード方式による WPS 接続時に使用します。 設定モードを「レジストラ」に設定し、接続する機器の PIN コードを入力後、[実行] をクリックします。

9-9. 画面設定

プロジェクターに表示する解像度を設定します。
設定内容を変更するときは「適用」をクリックし、左メニューの「再起動」をクリックして再起動してください。また、無線 LAN が切断されたときは再度接続してください。



解像度	「800 × 600」または「1024 × 768」から選びます。 初期設定は「1024 × 768」です。
-----	---

9-10. パスワード設定

WEB 設定画面にログインするための管理者のパスワードを設定します。
設定内容を変更するときは「適用」をクリックし、左メニューの「再起動」をクリックして再起動してください。また、無線 LAN が切断されたときは再度接続してください。



The screenshot shows the web management interface for the GW-API50PRS device. The title bar includes the PCi logo and the device name 'GW-API50PRS'. The left sidebar contains a menu with the following items: ステータス, LAN設定, 無線LAN設定, 画面設定, **パスワード設定** (highlighted with a red box), 管理ツール, 再起動, and ログアウト. The main content area is titled 'パスワード設定' and contains three input fields: '現在のパスワード', '新しいパスワード', and 'パスワードの確認'. Below the input fields are two buttons: '適用' and 'キャンセル'.

現在のパスワード	現在設定されているパスワードを入力します。 初期設定は「なし（空白）」です。
新しいパスワード	新しく設定するパスワードを入力します。
パスワードの確認	「新しいパスワード」に設定したパスワードを入力します。



- パスワードを変更したときは必ずメモなどに控えてください。
- パスワードを変更後、WEB 設定画面にログインするときは、変更したパスワードでログインしてください。
- 変更したパスワードを忘れたときは、WEB 設定画面にログインできなくなりますのでご注意ください。
- 変更したパスワードを忘れてしまい、WEB 設定画面にログインできないときは、「10. 困ったときは」(P96) を参照してください。

9-11. 管理ツール

本製品の設定内容の保存／読み込み、また設定を工場出荷時設定に戻します。



設定のバックアップ	設定内容をバックアップします。 バックアップするときは [保存] をクリックし、バックアップファイルを任意の場所に保存してください。
設定のリストア	設定内容を復元します。 設定内容を復元するときは、バックアップファイルを [参照] をクリックして指定し、 [アップロード] をクリックしてください。
工場出荷状態に戻す	本製品の設定を工場出荷時設定に戻します。 ※初期化すると本製品の設定内容がすべて消去されます。初期化する前に必要な情報はメモなどに控えることをお勧めします。

9-12. ファームウェア更新

ファームウェアを更新します。

あらかじめ最新のファームウェアをダウンロードし、パソコンのハードディスクなどに保存しておいてください。



注意

- ファームウェアを更新するときは、必ず本製品とパソコンをLANケーブルで接続した状態で行ってください。
- ファームウェアは、「<http://www.planex.co.jp/support/download/wireless/gw-ap150prs.shtml>」より入手してください。
- 本製品のLAN側IPアドレスを「自動取得」に設定した状態で行うときは、ルータなどIPアドレスの割り当てが可能な機器に接続して行ってください。
(本製品のIPアドレスの設定方法は「9-4. LAN設定」(P76)を参照してください)
- 本製品のLAN側IPアドレスを「手動設定」に設定するときは、「9-4. LAN設定」(P76)を参照し、「IPアドレス」・「サブネットマスク」・「ゲートウェイ」をお使いのネットワーク環境に合わせてください。

9-13. 再起動

本製品の設定を変更したときは再起動し、設定内容を反映させます。
再起動するときは [適用] をクリックし、「再起動しますか？」の画面で [OK] をクリックしてください。



再起動実行後、本製品が起動するまで約2分かかります。

9-14. ログアウト

WEB 設定画面を終了します。

WEB 設定画面を終了するときには、「ログアウト」をクリックします。



The screenshot shows the web management interface for the DCi GW-AP150PRS. The left sidebar contains a menu with the following items: ステータス, LAN設定, 無線LAN設定, 画面設定, パスワード設定, 管理ツール, 再起動, and ログアウト. The 'ログアウト' item is highlighted with a red rectangular box. The main content area displays the 'ステータス' (Status) page, which includes three tables: 'バージョン情報' (Version Information), 'LAN情報' (LAN Information), and '無線LAN情報' (Wireless LAN Information). Below these tables is a section for 'ユーザーリスト' (User List).

バージョン情報

ファームウェアバージョン	1.05
プロトコルバージョン	1.07
ハードウェアバージョン	1.00

LAN情報

MACアドレス	無効
IPアドレス	169.254.0.200
サブネットマスク	255.255.0.0
ゲートウェイ	0.0.0.0

無線LAN情報

Wireless Function	Enable
IPアドレス	10.30.40.1
モード	AP
SSID	GW-AP150PRS
チャンネル	11
セキュリティ	Disable
無線LAN MACアドレス	無効

ユーザーリスト

10. 困ったときは

10-1. トラブルシューティング

ここでは本製品の疑問やトラブルの解決方法をご紹介します。

電源が入りません。	AC アダプタが本製品とコンセントにしっかり挿し込んであるか確認してください。
プロジェクターから本製品のトップ画面が映し出されません。	VGA ケーブルが本製品背面の VGA 端子にしっかり接続されているか確認してください。
	プロジェクターが投影可能な状態か確認してください。
	他の VGA ケーブルを使用してみてください。
本製品のネットワーク名が分かりません。	無線 LAN で接続する際に、初期設定されている本製品のネットワーク名は「GW-AP150PRS」です。尚、初期設定されている暗号化キーは「なし (空白)」です。
無線 LAN の設定で、ネットワークの一覧に「GW-AP150PRS」が表示されません。	再検索をしてみてください。
	本製品とパソコンとの間に距離があったり、障害物があるときは、障害物が無い所で本製品に近づいて、再度接続を行ってください。
	無線 LAN 内蔵パソコンを使用しているときは、無線 LAN のスイッチがオンになっているか確認してください。
	無線 LAN アダプタを使用しているときは、パソコンにしっかり挿入され、正しく認識されているか確認してください。
	<ul style="list-style-type: none">・「●本製品上面」(P10) を参照し、本製品の Wireless ランプが点滅しているか確認してください。・Wireless ランプが消灯しているときは、「9-5. 無線 LAN 設定 - 基本設定」(P78) を参照し、「無線 LAN 機能」が「有効」になっているか確認してください。・それでも改善しないときは初期不良の可能性があります。そのときは同梱の「はじめにお読みください」裏面記載の保証規定を必ずご確認頂き、ご同意の上、修理を依頼してください。

無線 LAN で接続できません。	<p>本製品とパソコンとの間に距離があったり、障害物があるときは、障害物が無い所で本製品に近づいて、再度接続を行ってください。</p>
	<p>もう一度「5.本製品に接続する」(P18)の手順を行い、ネットワーク名 (SSID) 選択時に、「GW-AP150PRS」を正しく選択しているか確認してください。</p>
	<p>ワイヤレスネットワークの IP アドレスが手動設定のときは、自動取得に設定してください。</p> <p>・ Windows のとき</p> <p>※以下の確認方法は、Windows Vista での手順です。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「スタート」 → 「ネットワーク」を右クリックして、「プロパティ」を選びます。 ② 「ネットワークと共有センター」が表示されます。左側のメニュー一覧より、「ネットワーク接続の管理」をクリックします。 ③ 「ワイヤレスネットワーク接続」のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。 ④ 「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)」をクリックし、[プロパティ] をクリックします。 ⑤ 「IP アドレスを自動的に取得する」と「DNS サーバのアドレスを自動的に取得する」を選び、[OK] をクリックします。 ⑥ [閉じる] をクリックし、すべての画面を閉じます。 ⑦ 再度本製品に接続を行います。 <p>・ Mac OS のとき</p> <p>※以下の確認方法は、Mac OS X 10.5 での手順です。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「アップルメニュー」 → 「システム環境設定」をクリックします。 ② 「ネットワーク」をクリックします。

(前項続き)	<p>③ サービス一覧 (画面左) より、「AirMac」を選び、 [詳細] をクリックします。</p> <p>④ 「TCP/IP」タブをクリックします。</p> <p>⑤ 「IPv4 の構成」で「DHCP サーバを使用」を選びます。</p> <p>⑥ [OK] をクリックします。</p> <p>⑦ [適用] をクリックし、すべての画面を閉じます。</p> <p>⑧ 再度本製品に接続を行います。</p>
専用ソフトウェアがダウンロードできません。	<p>お使いの環境によっては、ダウンロードが完了するまでに時間がかかることがあります。</p> <p>しばらく経ってもダウンロードが完了しないときは、一度ダウンロード画面を終了し、再度ダウンロードを行ってください。</p>
専用ソフトウェアのインストールに失敗しました。	<p>再度インストールを実行してください。</p> <p>それでもインストールができないときは、専用ソフトウェアを再度ダウンロードしてからインストールしてください。</p>
ログインコードが分かりません。	<p>プロジェクターに映し出された本製品のトップ画面で、右上に表示された4桁のコードがログインコードです。</p>
専用ソフトウェアの操作が分かりません。	<p>本紙の「8. 本製品を使用する」(P56) を参照してください。</p>
初期化の方法が分かりません。	<p>本製品の初期化の方法は、「9-11. 管理ツール」(P92) を参照してください。</p>
設定したIPアドレスを忘れてしまいました。	<p>プロジェクターに表示されたトップ画面の左下の「有線 LAN IP アドレス」を確認してください。</p> <p>詳しくは「4-2. 機器を接続する」の手順5 (P17) を参照してください。</p>
設定したSSID (ネットワーク名) を忘れてしまいました。	<p>プロジェクターに表示されたトップ画面の左下の「SSID」を確認してください。</p> <p>詳しくは「4-2. 機器を接続する」の手順5 (P17) を参照してください。</p>

設定した無線 LAN のパスワード(暗号化キーまたはプレシェアードキー)を忘れてしまいました。

本製品に有線で接続し、初期化してください。

①ルーターがある環境 (IP アドレスが割り当てられる環境)があることを確認します。

例) 弊社製品をお使いのときは、以下の「MZK-WNH」や「MZK-W300NH2」がルーターになります。

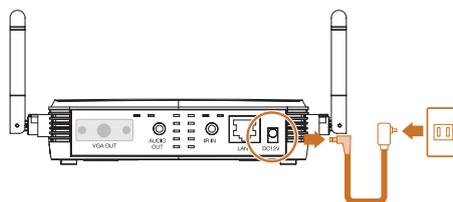


MZK-WNH

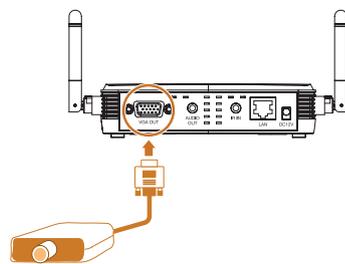


MZK-W300NH2

②本製品背面の電源コネクタとコンセントを抜き、電源をオフにします。

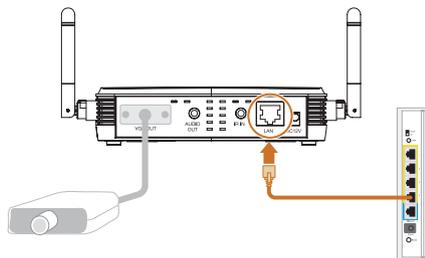


③本製品とプロジェクターを接続します。

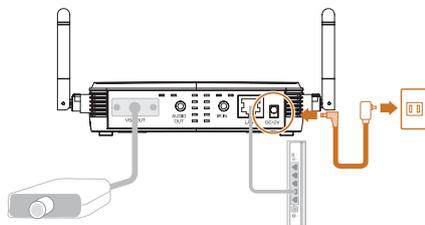


(前項続き)

- ④ルータに接続されている LAN ケーブルを、本製品背面の LAN ポートに接続します。



- ⑤付属の AC アダプタを本製品背面の電源コネクタとコンセントに挿し込み、電源をオンにします。



- ⑥プロジェクターに表示されたトップ画面の左下の「有線 LAN IP アドレス」を確認し、表示された IP アドレスをメモに取ります。

※以下の画面では「192.168.1.20」と表示されています。



- ⑦ルータに接続しているパソコンより、WEB ブラウザを起動します。

(前項続き)

- ⑧ アドレス欄に⑥メモした IP アドレスを入力し、
< Enter >を押下します。

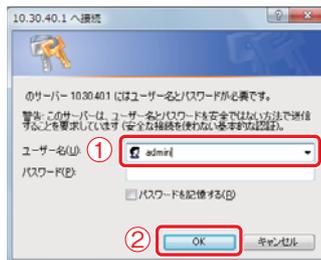
※以下の画面では、「192.168.1.20」と入力されています。



- ⑨ 「管理者ログイン」をクリックします。



- ⑩ 「ユーザ名」、「パスワード」を入力します。
※初期設定のときは、「ユーザ名」に「admin」、「パスワード」は空白のまま [OK] をクリックします。



(前項続き)

⑪画面左メニューの「管理ツール」をクリックします。



⑫ [リセット] をクリックします。



以上で初期化は完了です。
「5. 本製品に接続する」(P18) を参照し、再度本製品に接続してください。

設定したパスワードを忘れてしまいました。

弊社にお送りしていただく必要があります。
サポートセンターにご連絡の上、本製品を弊社にお送りください。
連絡先を確認するときは、「12. お問い合わせ」(P107) を参照してください。

10-2. ソフトウェアのアンインストール

本製品の専用ソフトウェアをアンインストールするときは以下の操作をしてください。

● Windows 7/Vista/XP のとき

- 1 「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」
(Windows XP のときは「プログラムの追加と削除」) をクリックします。
- 2 「GW-AP150PRS」を選び、「アンインストール」(Windows XP のときは「削除」) をクリックします。
- 3 画面にしたがってアンインストールを実行します。



● Windows 7/Vista をお使いのとき

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、「はい」または「許可」をクリックします。

以上でアンインストールは終了です。

● Mac OS 10.6/10.5/10.5 のとき

- 1 付属の CD-ROM から専用ソフトウェアを起動しているときは、デスクトップの「GW-AP150PRS」をアンマウントします。
- 2 CD-ROM をパソコンから取り出します。



デスクトップなどに「GW-AP150PRS」をコピーしたときは、「GW-AP150PRS」を削除します。

以上でアンインストールは終了です。

11. 製品仕様

無線部仕様	
対応規格	IEEE802.11n, IEEE802.11g, IEEE802.11b
チャンネル数	11(1 ~ 11ch)
周波数帯 (中心周波数)	2.4GHz 帯 (2,412 ~ 2,472MHz)
伝送速度	IEEE802.11n : 最大 150Mbps IEEE802.11g : 54, 48, 36, 24, 18, 12, 9, 6Mbps 自動認識 IEEE802.11b : 11, 5.5, 2, 1Mbps 自動認識
伝送方式	IEEE802.11n : 直交波周波数分割多重変調 (OFDM 方式) IEEE802.11g : 直交波周波数分割多重変調 (OFDM 方式) IEEE802.11b : 直接拡散型スペクトラム拡散 (DSSS 方式)
アクセス方式	インフラストラクチャモード
セキュリティ	無効 (暗号なし) WEP (キー長 : 64bit/128bit, キーフォーマット : ASCII/Hex) WPA (暗号化方式 : TKIP, 認証方式 : PSK) WPA2 (暗号化方式 : AES, 認証方式 : PSK) WPA2 Mixed (WPA/WPA2, 暗号化方式 : TKIP/AES, 認証方式 : PSK) SSID 通知 (有効 / 無効)
自動無線設定機能	WPS
有線部仕様	
対応規格	IEEE802.3(10BASE-T), IEEE802.3u(100BASE-TX)
インターフェース	RJ-45 ポート × 1
伝送速度	10/100Mbps
ネットワークケーブル	10BASE-T: カテゴリ 3 以上 100BASE-TX: カテゴリ 5 以上
VGA 機能	
インターフェース	アナログ : D-Sub 15 ピン (ミニ) × 2
最大表示解像度	1024 × 768 ピクセル
ハードウェア仕様 (本体)	
ハードウェアスイッチ	WPS ボタン
LED	POWER, LAN, WIRELESS, PC IN

電源	DC12V (付属 AC アダプタは 100V ~ 240V/50-60Hz に対応)
消費電力	約 10.8W
外形寸法	約 133(W) × 92(H) × 31(D)mm (突起部を除く)
重量	約 210g (本体のみ)
動作時環境	温度 :10 ~ 40℃ 湿度 :35 ~ 85% (結露なきこと)
保存時環境	温度 :-30 ~ 60℃ 湿度 :0 ~ 95% (結露なきこと)
ハードウェア仕様 (リモートコントローラー)	
各種ボタン	電源, ログイン/WPS, 操作 (ユーザ切替, メニュー), 開始 / 停止
電源	3V (コイン型リチウム電池 CR2032)
その他	
対応 OS	Windows 7(32bit/64bit)/Vista(32bit/64bit)/XP 日本語版 Mac OS X 10.6/10.5/10.4
各種設定方法	WEB ブラウザ, 専用ユーティリティ
保証期間	1 年間

■注意事項

- ※ WEB ブラウザによる設定の際に、一部のブラウザでは正常に表示できない場合があります。
- ※ WPA/WPA2 を利用するためには、接続する無線 LAN 機器も WPA または WPA2 に対応している必要があります。
- ※ WPS を利用するためには、接続する無線 LAN 機器も WPS に対応している必要があります。
- ※ 表示の数値は、無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- ※ 製品仕様は予告無く変更する場合があります。あらかじめご了承ください。最新情報は、弊社ホームページ (<http://www.planex.co.jp>) を参照ください。

12. お問い合わせ

●サポート Q&A 情報 (FAQ、よくある質問と答え)

ご質問の前に、まずサポート Q&A 情報をご覧ください。お問い合わせの情報が掲載されているかお確かめください。

<http://faq.planex.co.jp/>

●オンラインマニュアル

最新版のマニュアルを参照できます。

http://www.planex.co.jp/support/download/index_manual.shtml

●技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

<お問い合わせフォーム>

<http://www.planex.co.jp/support/techform/>

受付：24 時間

<サポートダイヤル>

0570-064-707

受付：月～金曜日、10～12時、13～17時（※祝祭日および弊社指定の休業日を除く）

< FAX >

03-5766-1615

受付：24 時間

●**弊社製品の追加購入〈PLANEX DIRECT〉**

弊社製品のご購入は、販売店様または PLANEX DIRECT まで。

ケーブル 1 本からレイヤ 3 スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

<http://direct.planex.co.jp/>

●**製品に関するお問い合わせ〈ご質問 / お見積もりフォーム〉**

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。

ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

<http://www.planex.co.jp/lan.shtml>

●**その他**

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。

<http://www.planex.co.jp/>

上記内容は 2010 年 5 月現在の情報です。

内容は予告なく変更または削除される場合があります。ご了承ください。

- プラネックスコミュニケーションズ、PLANEX COMMUNICATIONS は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- Microsoft および Windows は、米国 Microsoft® Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- Windows 7 は、Microsoft® Windows® 7 operating system の略です。
- Windows Vista は、Microsoft® Windows® Vista operating system の略です。
- Windows XP は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および、Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。
- Macintosh、Mac OS および Apple は、米国 Apple Computer,Inc の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。